



Cisco UCS C240 M8 EDSFF E3.S ラック サーバ

このマニュアルの印刷版は単なるコピーであり、必ずしも最新版ではありません。最新のリリースバージョンについては、次のリンクを参照してください。

<https://www.cisco.com/c/en/us/products/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/datasheet-listing.html>



CISCO SYSTEMS
170 WEST TASMAN DR
SAN JOSE, CA, 95134
WWW.CISCO.COM

発行履歴

改訂 A.03 2025 年 3 月 17 日

目次

概要	3
詳細図	4
シャーシ正面図	4
シャーシの背面図	5
サーバ本体の標準機能と特長	7
サーバの構成	9
ステップ 1 サーバ SKU を選択する	10
ステップ 2 ライザーカードを選択する (必須)	11
ステップ 3 CPU を選択する (必須)	13
ステップ 4 メモリを選択する (必須)	16
メモリ構成と混合ルール	18
ステップ 5 ドライブ コントローラを選択する (オプション)	19
ステップ 6 ドライブ ケーブル オプションを選択する (必須)	20
ステップ 7 ドライブを選択する (オプション)	21
ステップ 8 オプション カードを選択します (オプション)	22
オプションの PCIe オプション カード アクセサリを選択する	26
ステップ 9 GPU カードを選択する (オプション)、ページ	27
ステップ 10 M.2 ブート RAID コントローラと SATA SSD を注文する (オプション)	29
ステップ 11 電源装置を発注する (必須)	31
ステップ 12 入力電源コードを選択する (必須)	32
ステップ 13 ツールレス レール キット (必須) とリバーシブル ケーブル マネジメント アーム (オプション) を発注する	36
ステップ 14 管理設定を選択する (オプション)	37
ステップ 15 セキュリティ デバイスを発注する (必須)	38
ステップ 16 ロックキー付きセキュリティ ベゼルを選択する (オプション)	39
ステップ 17 オペレーティング システムとサードパーティ ソフトウェアを選択する	40
ステップ 18 CISCO INTERSIGHT	48
参考資料	50
シリアル ポートの詳細	52
KVM ケーブル	52
技術仕様	53
寸法と重量	53
電源仕様	54
コンプライアンス要件	58

目次

概要

Cisco UCS C240 M8 EDSFF E3.S ラック サーバは、Intel®Xeon® スケーラブル プロセッサ、最大 256 GB の DIMM キャパシティを指す DDR5-6400 メモリ DIMM 用 CPU あたり 16 DIMM スロットを使用して、Cisco のユニファイドコンピューティング システム ポートフォリオの機能 2U フォーム ファクタで拡張します。

Cisco UCS C240 M8 EDSFF E3.S ラック サーバは、最新の Intel® Xeon® 6 スケーラブル プロセッサの能力を活用します。

CPU : 最大 2 基の Intel® Xeon® スケーラブル プロセッサ。プロセッサあたり最大 86 個のコア。

メモリ : 32 x 256GB DDR5-4800 DIMM で最大 8TB (Intel® Xeon® 6 スケーラブル プロセッサ)。

mLOM : UCS C240 M8 EDSFF E3.S ラック サーバには、単一の統合 1GBE 管理ポートがあります。モジュール型 LAN on Motherboard (mLOM) / OCP 3.0 スロットは、10GbE から 200GbE までのさまざまな接続オプションを提供します。

Cisco UCS C240 M8 EDSFF E3.S ラック サーバは、スタンドアロン サーバまたは Cisco Unified Computing System の一部として使用できます。Cisco Unified Computing System は、コンピューティング、ネットワーキング、管理、仮想化、およびストレージ アクセスが統合されたアーキテクチャであり、ヘアメタル環境と仮想化環境両方におけるエンドツーエンドのサーバの可視化、管理、制御を可能にします。

UCS C240 M8 EDSFF E3.S ラック サーバの前面図と背面図は [図 1](#)、[\(3 ページ\)](#) を参照してください。

図 1 Cisco UCS C240 M8 EDSFF E3.S ラック サーバ

前面図 (すべてのスロットが未実装 - 詳細は [図 2](#)、[\(4 ページ\)](#) を参照)



背面図 (すべてのスロットが未実装 - 詳細は [図 3](#)、[\(5 ページ\)](#) を参照)

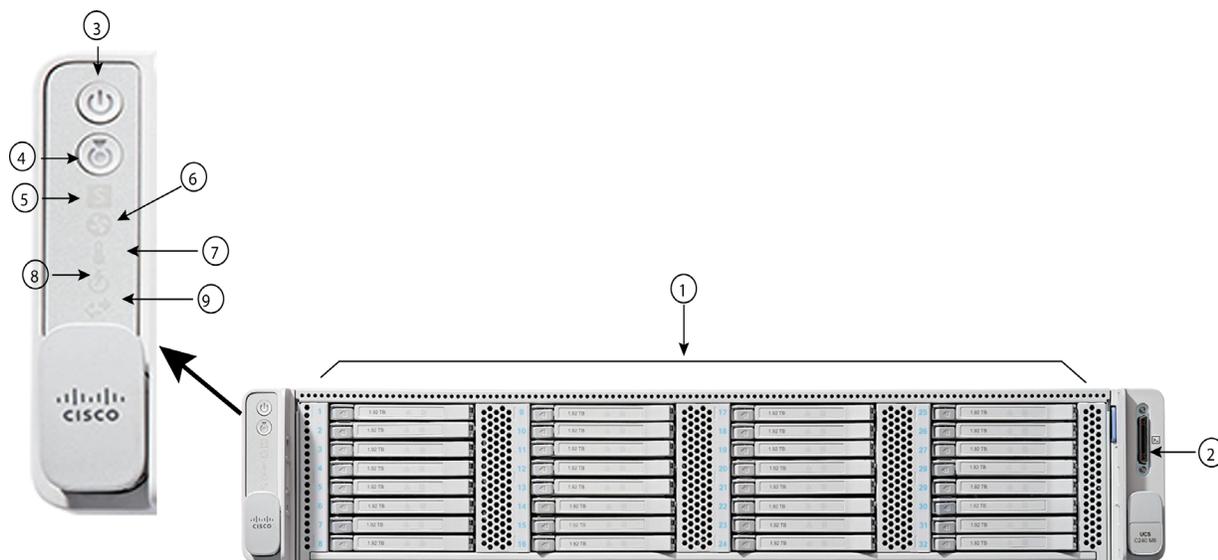


詳細図

シャーシ正面図

図 2 に、32 台の前面ドライブで構成されたラック サーバの正面図を示します。

図 2 シャーシ正面図

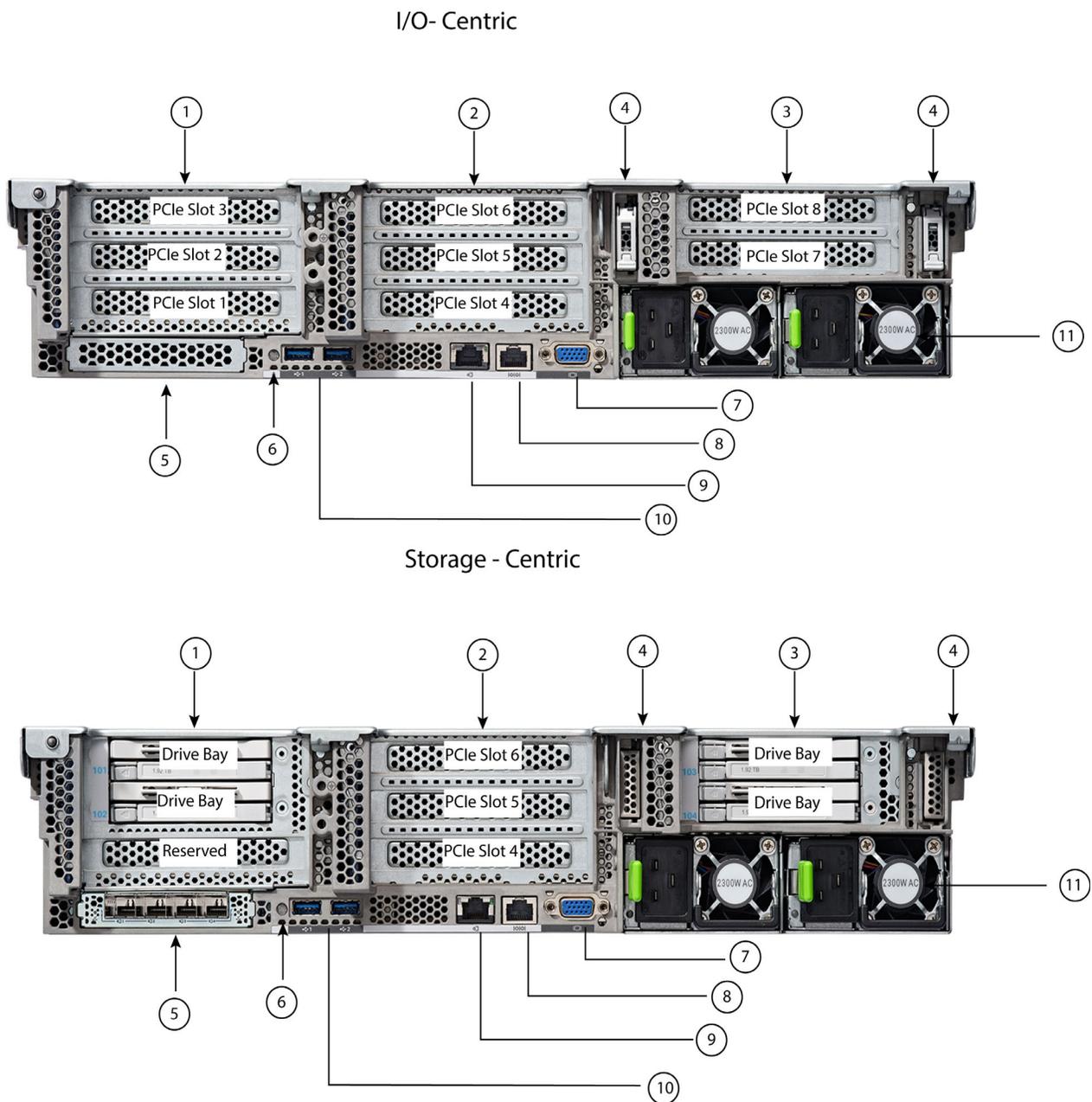


1	ドライブベイ 1 ~ 32 は E.3 1T 直接接続 NVMe をサポート	6	ファン ステータス LED
2	KVM コネクタ (USB 2.0 X 2、VGA X 1、シリアル コネクタ X 1 を装備した KVM ケーブルで使用)	7	温度ステータス LED
3	電源ボタン / 電源ステータス LED	8	電源装置ステータス LED
4	ユニット識別ボタン / LED	9	ネットワーク リンク アクティビティ LED
5	システム ステータス LED	-	-

シャーシの背面図

図3に、背面パネルの外部機能を示します。

図3 シャーシの背面図



1	<p>次の3つのライザー1オプションがあります。</p> <p>ライザー 1A (I/O 中心、第5世代、CPU1 制御) 3つの第5世代 PCIe スロットをサポート：</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ スロット 1 はフルハイト、長さ 3/4、x8、NCSI、シングル幅 GPU です ■ スロット 2 はフルハイト、フル長、x16、NCSI、シングル / ダブル幅 GPU です ■ スロット 3 はフルハイト、フル長、x8、NCSI なし、シングル幅 GPU です <p>ライザー 1C (I/O 中心、第5世代、CPU1 制御) 2つの第5世代 PCIe スロットをサポート：</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ スロット 1 はフルハイト、長さ 3/4、x16、NCSI、シングル幅 GPU です ■ スロット 2 はフルハイト、フル長、x16、NCSI なし、シングル / ダブル幅 GPU です <p>ライザー 1D (第5世代、CPU1 制御) 2つのドライブ ベイをサポート：</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ ドライブ ベイ 101、x4、E3.S 1T NVMe ■ ドライブ ベイ 102、x4、E3.S 1T NVMe 	7	VGA 表示ポート (DB15 コネクタ)
2	<p>ライザー 2 には 2 つのオプションがあります。</p> <p>ライザー 2A (I/O 中心、第5世代、CPU2 制御) 3つの第5世代 PCIe スロットをサポート：</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ スロット 4 はフルハイト、長さ 3/4、x8、NCSI、シングル幅 GPU です ■ スロット 5 はフルハイト、フル長、x16、NCSI、シングル / ダブル幅 GPU です ■ スロット 6 はフルハイト、フル長、x8、NCSI なし、シングル幅 GPU です <p>ライザー 2C (I/O 中心、第5世代、CPU2 制御) 2つの第5世代 PCIe スロットをサポート：</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ スロット 4 はフルハイト、長さ 3/4、x16、NCSI、シングル幅 GPU です ■ スロット 5 はフルハイト、フル長、x16、NCSI なし、シングル / ダブル幅 GPU です 	8	COM ポート (RJ45 コネクタ)
3	<p>ライザー 3 には 3 つのオプションがあります。</p> <p>ライザー 3A (I/O 中心、CPU2 制御) 次の 2 個の PCIe スロットをサポートします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ スロット 7 はフルハイト、フル長、x8、NCSI なし、シングル幅 GPU です。 ■ スロット 8 はフルハイト、フル長、x8、NCSI なし、シングル幅 GPU です。 <p>ライザー 3C (GPU 用 CPU2 コントロール) 1つの PCIe スロットをサポート：</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ スロット 7 は 1 個のフルハイト、フル長、x16、NCSI なし、シングル / ダブル幅 GPU です ■ スロット 8 はダブル幅 GPU によってブロックされています (未使用) <p>ライザー 3D (CPU2 制御) 2つのドライブ ベイをサポート：</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ ドライブ ベイ 103、x4、E3.S 1T NVMe ■ ドライブ ベイ 104、x4、E3.S 1T NVMe 	9	1 GbE 専用イーサネット管理ポート
4	ドライブ ベイ 243 および 244 で、SATA M.2 ドライブまたはホットスワップ可能な M.2 をサポートします	10	USB 3.0 ポート (2 個)
5	モジュール型 LAN on Motherboard (mLOM) / OCP 3.0 スロットまたはホットスワップ可能な M.2 モジュール (ドライブ ベイ 241 および 242)。	11	電源 (2 台)
6	システム ID プッシュボタン / LED	-	-

サーバ本体の標準機能と特長

表1 にサーバ本体の機能と特徴を示します。サーバの構成方法（プロセッサ数、ディスクドライブ、メモリキャパシティなど）については、[サーバの構成 \(9 ページ\)](#) を参照してください。

表 1 機能および特長

機能 / 特長	説明
シャーシ	2 ラック ユニット (2RU) シャーシ
CPU	<ul style="list-style-type: none"> ■ Intel® Xeon® スケーラブル プロセッサ × 1 ~ 2 ■ 各 CPU には 8 チャンネルあり、チャンネルごとに最大 2 つの DIMM と、CPU ごとに最大 16 の DIMM があります ■ UPI リンク : 24GT/s で最大 4
メモリ	<ul style="list-style-type: none"> ■ Intel® Xeon® 6 スケーラブル プロセッサを持つ 32 合計 DDR5-6400 MT/s DIMM スロット (CPU あたり 16 個) ■ 最大 16 個の MRDIMM 8000MT/s
ビデオ	<p>Cisco Integrated Management Controller (CIMC) は、Matrox G200e ビデオ / グラフィックス コントローラを使用してビデオを提供します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ ハードウェア アクセラレーションを備えた内蔵 2D グラフィックスコアです。 ■ 組み込み DDR メモリ インターフェイスは最大 512 MB のアドレス可能メモリをサポートします (デフォルトで 8 MB がビデオ メモリに割り当てられます) ■ 最大 1920 X 1200 16bpp、60Hz のディスプレイ解像度をサポートします。 ■ 高速な内蔵 24 ビット RAMDAC ■ 第 1 世代の速度で動作するシングル レーン PCI-Express ホスト インターフェイス
電源サブシステム	<p>以下のホットスワップ可能な電源ユニットから最大 2 つ選択できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 1050W (DC) ■ 1200W (AC) ■ 1600 W (AC) ■ 2300 W (AC) <p>最低 1 台の電源ユニットが必須です。さらに 1 台を追加して 1 + 1 の冗長性を確保できます。</p>
前面パネル	前面パネルコントローラはステータスインジケータおよびコントロールボタンを装備しています。
ACPI	このサーバは、Advanced Configuration and Power Interface (ACPI) 6.2 規格をサポートしています。
ファン	ホットスワップ可能なファン (前面から背面への冷却用エアフロー) X 6
拡張スロット	<ul style="list-style-type: none"> ■ ライザー 1A (第 5 世代 PCIe スロット × 3) ■ ライザー 1C (第 5 世代 PCIe スロット) ■ ライザー 1D (E3.S ドライブ ベイ × 2) ■ ライザー 2A (第 5 世代 PCIe スロット × 3) ■ ライザー 2C (第 5 PCIe スロット × 2) ■ ライザー 3A (第 5 世代 PCIe スロット × 2) ■ ライザー 3C (第 5 世代 PCIe スロット × 1) ■ ライザー 3D (E3.S ドライブ ベイ × 2)

表 1 機能および特長 (続き)

機能 / 特長	説明
インターフェイス	<ul style="list-style-type: none"> ■ 背面パネル： <ul style="list-style-type: none"> • 1 つの 1Gbase-T RJ-45 管理ポート • RS-232 シリアルポート (RJ45 コネクタ) x 1 • DB15 VGA コネクタ x 1 • USB 3.0 ポートコネクタ x 2 • 各種のインターフェイスカードを搭載できるフレキシブルモジュール型 LAN on Motherboard (mLOM) / OCP 3.0 スロット x 1 ■ 前面パネル： <ul style="list-style-type: none"> • KVM コンソールコネクタ x 1 (USB 2.0 コネクタ x 2、VGA DB15 ビデオコネクタ x 1、シリアルポート (RS232) RJ45 コネクタ x 1 を装備)
組み込み管理プロセッサ	<ul style="list-style-type: none"> ■ Cisco Integrated Management Controller (CIMC) ファームウェアを実行するベースボード管理コントローラ (BMC)。 ■ CIMC 設定に基づき、1GE 専用管理ポートから、CIMC にアクセスできます。Cisco 仮想インターフェイスカード (VIC)。 ■ CIMC はサーバ内の特定のコンポーネントを管理します。
内部ストレージデバイス	<p>ドライブストレージ：</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 最大 32 台の E.3 NVMe ソリッドステートドライブ (SSD) が搭載可能。  <p>注：ドライブは、E.3 NVMe ドライブ用のホットスワップ可能なアクセス機能を提供する前面パネルのドライブベイに取り付けます。</p> <p>他のストレージ</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ ブート最適化 RAID コントローラのサポート <ul style="list-style-type: none"> • 最大 2 台の内蔵 SATAM. 2SSD、または • 背面アクセス可能なホットスワップ可能な SATA M.2 SSD (最大 2 基) ■ ファームウェアおよびその他のユーザーデータのステージング用の 8GB FlexMMC ユーティリティストレージ。8GB FlexMMC ストレージは、M8 のマザーボードに組み込まれています
モジュール型 LAN on Motherboard (mLOM) / Open Compute Project (OCP) 3.0 スロット	<p>マザーボードの mLOM/Open Compute Project (OCP) 3.0 専用スロットには、次のカードを柔軟に装着できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ Cisco 仮想インターフェイスカード ■ Open Compute Project (OCP) 3.0 ネットワークインターフェイスカード
ファブリックインターコネクト	Cisco UCS 6454、64108 および 6536 ファブリックインターコネクトと互換性があります
CIMC	Cisco Integrated Management Controller 4.3(6) 以降
Intersight	Intersight は、サーバ管理機能を提供します。
ファームウェア規格	<p>UEFI 仕様 2.9</p> <p>ACPI 6.5</p> <p>SMBIOS Ver 3.7</p>

サーバの構成

次の手順にしたがって、Cisco UCS C240 M8 EDSFF E3.S ラック サーバを構成してください。

- [ステップ1 サーバSKU を選択するページ10](#)
- [ステップ2 ライザーカードを選択する \(必須\) ページ11](#)
- [ステップ3 CPU を選択する \(必須\) ページ13](#)
- [ステップ4 メモリを選択する \(必須\) ページ16](#)
- [ステップ5 ドライブコントローラを選択する \(オプション\) ページ19](#)
- [ステップ6 ドライブケーブル オプションを選択する \(必須\) ページ20](#)
- [ステップ8 オプションカードを選択します \(オプション\) ページ22](#)
- [ステップ9 GPU カードを選択する \(オプション\)、 ページページ27](#)
- [ステップ10 M.2 ブート RAID コントローラと SATA SSD を注文する \(オプション\) ページ29](#)
- [ステップ11 電源装置を発注する \(必須\) ページ31](#)
- [ステップ12 入力電源コードを選択する \(必須\) ページ32](#)
- [ステップ13 ツールレス レール キット \(必須\) とリバーシブル ケーブル マネジメント アーム \(オプション\) を発注するページ36](#)
- [ステップ14 管理設定を選択する \(オプション\) ページ37](#)
- [ステップ15 セキュリティ デバイスを発注する \(必須\) ページ38](#)
- [ステップ16 ロックキー付きセキュリティ ベゼルを選択する \(オプション\) ページ39](#)
- [ステップ17 オペレーティングシステムとサードパーティ ソフトウェアを選択するページ40](#)
- [ステップ18 CISCO INTERSIGHT ページ48](#)
- [参考資料ページ50](#)

ステップ 1 サーバ SKU を選択する

最上位の注文製品 ID (PID) は、次のように表示されます [表 2](#)。

表 2 トップレベルの主要品目バンドル注文 PID (MLB)

製品 ID (PID)	説明
UCS-M8-MLB	UCS M8 RACK MLB このメジャー ライン バンドル (MLB) は、ソフトウェア PID を備えたラックサーバ (UCSC-C240-M8SX、UCSC-C240-M8L または UCSC-C240-M8E3S) で構成されています。この PID を使用して新しい設定を開始します。

[表 3](#) で示すように製品 ID (PID) を 1 つ選択します。



注意：この型番は、承認済みバンドル以外で購入することはできません (MLB で注文する必要があります)。

表 3 ラック ベース サーバ本体の製品 ID (PID)

製品 ID (PID)	説明
UCSC-C240-M8E3S	<ul style="list-style-type: none"> ■ 32 ドライブ バックプレーン付き E3.S 1T フォーム ファクタ ドライブ。 ■ 前面ドライブベイ 1 ~ 32 は E.3 1T 直接接続 NVMe SSD をサポート

Cisco UCS C240 M8 EDSFF E3.S ラック サーバ :

- 32 ドライブ バックプレーンを含みます。
- 電源ユニット、CPU、メモリ、ハード ディスク ドライブ (HDD)、ソリッド ステート ドライブ (SSD)、NVMe ドライブ、SD カード、ライザー 1、ライザー 2、ライザー 3、ツールレス レール キット、PCIe カードは含まれません。
- 以降の手順に従い、必要なコンポーネントをサーバに追加してください。

ステップ 2 ライザーカードを選択する (必須)

表 4 から希望のライザーを選択します。

表 4 ライザーの PID

製品 ID (PID)	説明
ライザー 1 のオプション	
UCSC-RIS1A-240M8 (I/O ライザー)	UCS C240 M8 ライザー 1A PCIe 第 5 世代 (x8、x16、x8) <ul style="list-style-type: none"> ■ スロット 1 はフルハイト、長さ 3/4、x8 で、NCSI、シングル幅 GPU をサポートします ■ スロット 2 はフルハイト、フル長、x16 で、NCSI、シングル / ダブル幅 GPU をサポートします ■ スロット 3 はフルハイト、フル長、x8 で、シングル幅 GPU をサポートします
UCSC-RIS1C-240M8 (I/O ライザー)	UCS C240 M8 ライザー 1C PCIe 第 5 世代 (2x16) FH <ul style="list-style-type: none"> ■ スロット 1 はフルハイト、長さ 3/4、x16 で、NCSI、シングル幅 GPU をサポートします ■ スロット 2 はフルハイト、フル長、x16 で、NCSI、シングル / ダブル幅 GPU をサポートします
UCSC-RIS1D-240M8 (ストレージ ライザー)	UCS C240 M8 ライザー 1D は 2x E3.S 1T ドライブをサポート <ul style="list-style-type: none"> ■ ドライブ ベイ 102、x4、E3.S 1T NVMe ドライブ ■ ドライブ ベイ 101、x4、E3.S 1T NVMe ドライブ
ライザー 2 オプション (2-CPU を選択する必要があります)	
UCSC-RIS2A-240M8 (I/O ライザー)	UCS C240 M8 ライザー 2A PCIe 第 5 世代 (x8、x16、x8) (CPU2 で制御) <ul style="list-style-type: none"> ■ スロット 4 はフルハイト、長さ 3/4、x8 で、NCSI、シングル幅 GPU をサポートします ■ スロット 5 はフルハイト、フル長、x16 で、NCSI、シングル / ダブル幅 GPU をサポートします ■ スロット 6 はフルハイト、フル長、x8 で、シングル幅 GPU をサポートします
UCSC-RIS2C-240M8 (I/O ライザー)	UCS C240 M8 ライザー 2C PCIe 第 5 世代 (2x16) (CPU2 で制御) <ul style="list-style-type: none"> ■ スロット 4 はフルハイト、長さ 3/4、x16 で、NCSI、シングル幅 GPU をサポートします ■ スロット 2 はフルハイト、フル長、x16 で、NCSI、シングル / ダブル幅 GPU をサポートします
ライザー 3 オプション (2-CPU を選択する必要があります)	
UCSC-RIS3A-240M8 (I/O ライザー)	UCS C240 M8 ライザー 3A PCIe 第 5 世代 (CPU2 で制御) <ul style="list-style-type: none"> ■ スロット 7 はフルハイト、フル長、x8 ■ スロット 8 はフルハイト、フル長、x8

表 4 ライザーの PID

製品 ID (PID)	説明
UCSC-RIS3C-240M8	UCS C240 M8 ライザー 3C PCIe 第 5 世代 (x16) (CPU2 で制御) <ul style="list-style-type: none"> ■ スロット 7 は 1 個のフルハイト、フル長、x16、ダブル幅 GPU をサポートします ■ スロット 8 はダブル幅 GPU によってブロックされています (未使用)
UCSC-RIS3D-240M8 (ストレージ ライザー)	UCS C240 M8 ライザー 3D は、2x E3.S 1T ドライブ (CPU2) をサポートします。 <ul style="list-style-type: none"> ■ ドライブ ベイ 103、x4、E3.S 1T NVMe ドライブ ■ ドライブ ベイ 104、x4、E3.S 1T NVMe ドライブ
選択されたライザーとともに含まれるアクセサリ / スペア : <ul style="list-style-type: none"> ■ ライザー 2 またはライザー 3 が選択されていない場合、ライザー 2 用の UCSC-FBRS2-C240-D およびライザー 3 用の UCSC-FBRS3-C245 ライザー フィラー ブランクが自動的に含まれます。 注 : 後でライザーを追加する場合は、アクセサリを一緒に注文 する必要があること に注意してください。	



注 : 特定のライザー スロットの GPU サポートについては、[表 12 \(27 ページ\)](#) を参照してください。

ステップ 3 CPU を選択する (必須)

CPU の標準機能は次のとおりです。

- 最大 86 コア
- 最大 336 MB のキャッシュ サイズ
- 電力 : 最大 350 ワット
- UPI リンク : 24GT/s で最大 4

から CPU を選択します [表 5](#)。



注意 :

- 通常の動作温度が 35°C [95°F] に制限され、ファンの障害により 28°C [82.4°F] に低下します。背面ドライブを取り付けると、ファンの障害により、通常の動作温度はそれぞれ 30°C [86°F] と 26°C [78.8°F] に低下します。
- 複数の GPU>75W がインストールされている場合、通常の動作温度は 30°C [86°F] で、25°C [77°F] に低下し、ファンの障害が発生します。
- GPU>75W がインストールされている場合、TDP が 330W を超える CPU はサポートされません。

表 5 Intel® Xeon® スケーラブル CPU が利用可能

製品 ID	セグメント / ワークロード	最大ソ ケット	コア	クロック 周波数	電源	キャッシュ サイズ (Cache Size)	サポートする DDR5 DIMM クロック	MRDIMM のサ ポート
(PID)		(S)	(C)	GHz	(W)	(MB)	(MT/s)	
UCS-CPU-I6787P	パフォーマンス	2S	86	2.00	350	336	6400	○
UCS-CPU-I6781P ¹	シングル ソケット	1S	80	2.00	350	336	6400	○
UCS-CPU-I6767P	パフォーマンス	2S	64	2.40	350	336	6400	○
UCS-CPU-I6761P ¹	シングル ソケット	1S	64	2.50	350	336	6400	○
UCS-CPU-I6760P	メインライン	2S	64	2.20	330	320	6400	非対応
UCS-CPU-I6747P	パフォーマンス	2S	48	2.70	330	288	6400	○
UCS-CPU-I6741P ¹	シングル ソケット	1S	48	2.50	300	288	6400	非対応
UCS-CPU-I6740P	メインライン	2S	48	2.10	270	288	6400	非対応
UCS-CPU-I6736P	パフォーマンス	2S	36	2.00	205	144	6400	非対応
UCS-CPU-I6745P ²	パフォーマンス	2S	32	3.10	300	336	6400	非対応
UCS-CPU-I6737P	パフォーマンス	2S	32	2.90	270	144	6400	非対応
UCS-CPU-I6731P ¹	シングル ソケット	1S	32	2.50	245	144	6400	非対応
UCS-CPU-I6730P	パフォーマンス	2S	32	2.50	250	288	6400	非対応

表 5 Intel® Xeon® スケーラブル CPU が利用可能

製品 ID	セグメント / ワークロード	最大ソケット	コア	クロック周波数	電源	キャッシュサイズ (Cache Size)	サポートする DDR5 DIMM クロック	MRDIMM のサポート
(PID)		(S)	(C)	GHz	(W)	(MB)	(MT/s)	
UCS-CPU-I6530P	メインライン	2S	32	2.30	225	144	6400	非対応
UCS-CPU-I6728P	ソケット スケーラブル	4S	24	2.70	210	144	6400	非対応
UCS-CPU-I6527P	パフォーマンス	2S	24	3.00	255	144	6400	非対応
UCS-CPU-I6521P ¹	シングル ソケット	1S	24	2.60	225	144	6400	非対応
UCS-CPU-I6520P	メインライン	2S	24	2.40	210	144	6400	非対応
UCS-CPU-I6511P ^{1,2}	シングル ソケット	1S	16	2.50	150	72	6400	非対応
UCS-CPU-I6724P ²	パフォーマンス	4S	16	3.60	210	72	6400	非対応
UCS-CPU-I6517P ²	パフォーマンス	2S	16	3.20	190	72	6400	非対応
UCS-CPU-I6515P ²	メインライン	2S	16	2.40	150	72	6400	非対応
UCS-CPU-I6505P ²	メインライン	2S	12	2.20	150	48	6400	非対応
UCS-CPU-I6714P ²	パフォーマンス	4S	8	4.00	165	48	6400	非対応
UCS-CPU-I6507P ²	パフォーマンス	2S	8	3.50	150	48	6400	非対応

CPU 構成に含まれるアクセサリ / スペア :

- UCSC-HSLP-C240M8
- UCSC-HSLP-C220M8 (UCSC-GPUAD-240M8 が選択されている場合)

注 : 後から 2 つ目の CPU を追加する場合は、アクセサリを注文する必要があります。

注 :

1. シングル ソケット専用 CPU
2. FCS 後に利用可能

表 6 CPU PID デコーダ

識別子 #1	識別子 #2	識別子 #3	識別子 #4	識別子 #5	識別子 #6	識別子 #7
シスコ製品ファミリー	CPU サプライヤ	CPU の世代	SKU 階層	CPU SKU (2 桁)	コア アーキテクチャ	オプション / スペア CPU
UCS	I: Intel	6 : 第 6 世代	5 : GNR-SP 中間階層 7 : GNR-SP 高階層	例 : 20、34、48 サプライヤからの詳細な SKU スタックを参照 11、21、31、41、61、81 : シングルソケット	P : P-Core	空白 : オプション =: スペア

サポートされている構成

- 1-CPU 構成：
 - － 次から 1 つの CPU を選択します [表 5](#)。
- 2-CPU 構成：
 - － 次から同一仕様の CPU を 2 つ選択してください [表 5](#)。

選択する 1 つまたは 2 つの CPU は、必要なサーバーの機能に応じて異なります。次の項を参照してください。

- － [ステップ 2 ライザーカードを選択する \(必須\) ページ 11](#)
- － [ステップ 4 メモリを選択する \(必須\) ページ 16](#)
- － [ステップ 5 ドライブコントローラを選択する \(オプション\) ページ 19](#)
- － [ステップ 6 ドライブケーブル オプションを選択する \(必須\) ページ 20](#)
- － [ステップ 7 ドライブを選択する \(オプション\) ページ 21](#)
- － [ステップ 8 オプションカードを選択します \(オプション\) ページ 22](#)

ステップ 4 メモリを選択する (必須)

次に表7サーバでサポートされるメイン メモリ DIMM 機能について説明します。



注意：256GB DIMM は GPU カードと組み合わせることはできません

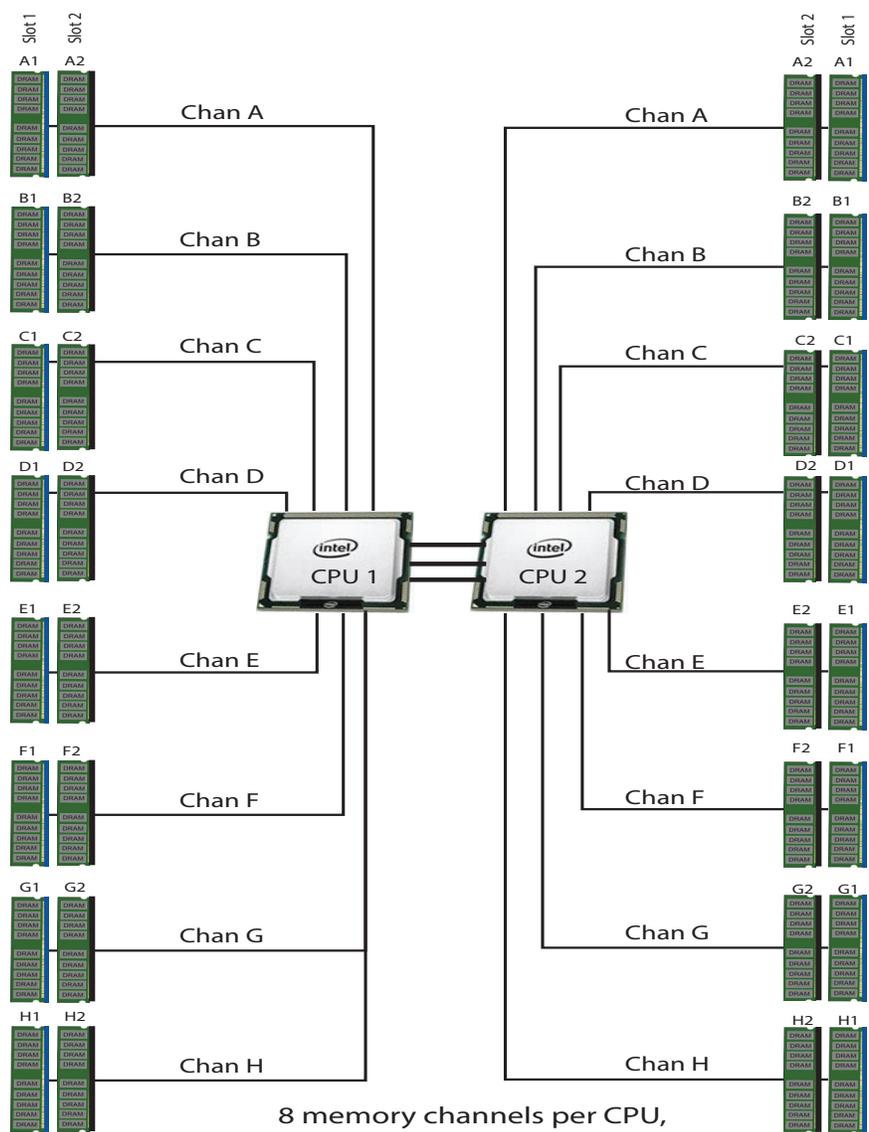
表7 サーバ メイン メモリ機能

メモリ サーバ テクノロジー	説明	
	DIMM	MRDIMM ¹
Intel® Xeon® CPU 世代	Intel® Xeon® 6 CPUs	
DDR5 メモリのクロック速度	最大 6400 MT/s 1DPC、 最大 5200 MT/s 2DPC	最大 8000 MT/s 1DPC
動作時の電圧	1.1 ボルト	
DRAM ファブ密度	16Gb、24Gb および 32Gb	16 Gb
メモリタイプ	RDIMM (登録済み DDR5 DIMM)	MRDIMM (多重化ランク DDR5 DIMM)
メモリ DRAM DIMM/ MRDIMM 組織	CPU ごとにメモリ DIMM チャンネル × 8。チャンネルごとに最大 2 DIMM	CPU あたり 8 つの MRDIMM チャンネル。チャンネルあたり 1 DIMM
サーバごとの DRAM DIMM/MRDIMM の最大数	32 (2 ソケット)	16 (2 ソケット)
DRAM DIMM/MRDIMM 密度およびランク	16GB 1Rx8、32GB 1Rx4、48GB 1Rx4、64GB 2Rx4、96GB 2Rx4、128GB 2Rx4、256GB 4Rx4	32GB 2Rx8、64GB 2Rx4
最大システム容量	8TB (32x256GB)	1 TB (16x64GB)

注：

1. IntelXeon 6 SKU 6787P、6781P、6767P、6761P および 6747P は MRDIMM をサポートします (Intel Xeon 6 のマニュアルを参照)。

図 4 メモリ構成



8 memory channels per CPU,
up to 2 DIMMs per channel
32 DIMMs total (16 DIMMs per CPU)

DIMM とメモリ ミラーリングの選択

メモリの構成とメモリ ミラーリング オプションが必要かどうかを選択します。利用可能なメモリ DIMM とミラーリング オプションは、[表 8](#) に記載されています。



注：メモリのミラーリングをイネーブルにすると、メモリ サブシステムによって同一データが 2 つのチャンネルに同時に書き込まれます。片方のチャンネルに対してメモリの読み取りを実行した際に訂正不可能なメモリ エラーによって誤ったデータが返されると、システムはもう片方のチャンネルからデータを自動的に取得します。片方のチャンネルで一時的なエラーまたはソフト エラーが発生しても、ミラーリングされたデータが影響を受けることはありません。DIMM とそのミラーリング相手の DIMM に対してまったく同じ場所で同時にエラーが発生しない限り、動作は継続します。メモリのミラーリングを使用すると、2 つの装着済みチャンネルの一方からしかデータが提供されないため、オペレーティング システムで使用可能なメモリ量が 50 % 減少します。

表 8 Intel® Xeon® 第 6 世代 CPU を搭載した UCS M8 サーバのメモリ オプション。CPU

製品 ID (PID)	PID の説明	ランク / DIMM
DDR5-6400 MT/s Cisco メモリ PID リスト		
UCS-MRX16G1RE5	16GB RDIMM 1Rx8 1.1V (16Gb)	1
UCS-MRX32G1RE5	32GB RDIMM 1Rx4 1.1V (16Gb)	1
UCS-MRX48G1RF5 ¹	48GB RDIMM 1Rx4 1.1V (24Gb)	1
UCS-MRX64G2RE5	64GB RDIMM 2Rx4 1.1V (16Gb)	2
UCS-MRX96G2RF5	96GB RDIMM 2Rx4 1.1V (24Gb)	2
UCS-MR128G2RG5	128GB RDIMM 2Rx4 1.1V (32Gb)	2
UCS-MR256G4RG5 ¹	256GB RDIMM 4Rx4 1.1Volts (32Gb)	4
DDR5 MRDIMM-8800 MT/秒 Cisco メモリ PID リスト		
UCS-MCX32G2RE11 ¹	32GB DDR5 MRDIMM 8800 2Rx8 (16Gb)	2
UCS-MCX64G2RE11 ¹	64GB DDR5 MRDIMM 8800 2Rx4 (16Gb)	2
メモリ ミラーリング オプション		
N01-MMIRRORD	メモリ ミラーリング オプション	
メモリ構成に含まれるアクセサリ / スペア：		
■ UCS-DDR5-BLK ² は、選択されていない DIMM スロットに自動的に含まれます		

注：

1. FCS 後に利用可能
2. 適切な冷却エアフローを維持するために、空の DIMM スロットに DIMM ブランクを取り付ける必要があります。

メモリ構成と混合ルール

- **ゴールデン ルール**：すべての CPU ソケットのメモリは、同じように構成する必要があります。
- サポートされるメモリ構成、カウント ルール、入力ルール、混合ルールの詳細については、『[Intel M8 × メモリ ガイド](#)』を参照してください。

ステップ 5 ドライブ コントローラを選択する (オプション)



注：このサーバには RAID コントローラのサポートがありません

ステップ 6 ドライブ ケーブル オプションを選択する (必須)

必要なドライブ ケーブルを以下から選択します [表 9](#)。



注：構成後は、ドライブ ケーブル オプションは現場でのアップグレードはできません。

表 9 使用可能なドライブ ケーブル オプション

製品 ID (PID)	PID の説明	サポートされるドライブ数	ドライブごとの接続	使用可能な PCIe ライザー	タイプ
UCSC-240M8E3-32X2	C240M8 E3.S 32 ドライブ (x2 レーン)、ライザー 1、2、3 のみ	32	PCIe 第 5 世代 x2	ライザー 1、2 および 3	容量および I/O 最適化
UCSC-240M8E3-16X4	C240M8 E3.S 16 ドライブ (x4 レーン、スロット 9 ~ 24)、ライザー 1、2、3	16	PCIe 第 5 世代 x4	ライザー 1、2 および 3	パフォーマンス最適化
UCSC-240M8E3-24X4	C240M8 E3.S 24 ドライブ (x4 レーン)、ライザー 1 および 3 のみ	24	PCIe 第 5 世代 x4	ライザー 1 および 3 のみ	パフォーマンス最適化
UCSC-240M8E3-32X4	C240M8 E3.S 32 ドライブ (x4 レーン)、ライザー 3 のみ	32	PCIe 第 5 世代 x4	ライザー 3 のみ	パフォーマンス最適化

ドライブに含まれるアクセサリ / スペア：

- CBL-E3SX2-2UM8-P1、CBL-E3SX2-2UM8-P2、CBL-E3SX2-2UM8-P3 (2CPU) および CBL-E3SX2-2UM8-P4 (2CPU) は自動的に UCSC-240M8E3-32X2 に含まれます
- CBL-E3SX4-2UM8-P1、CBL-E3SX4-2UM8-P2、CBL-E3SX4-2UM8-P3、CBL-E3SX4-2UM8-P4 は自動的に UCSC-240M8E3-16X4 に含まれます
- CBL-RIS2E-240M8、UCSC-RIS2E-240M8、および UCSC-240M8E3-16X4 に含まれる 上記のすべての アクセサリは、自動的に UCSC-240M8E3-24X4 に含まれます
- CBL-RIS1E-240M8、UCSC-RIS1E-240M8、および UCSC-240M8E3-24X4 に含まれる 上記のすべての アクセサリは、自動的に UCSC-240M8E3-32X4 に含まれます

注意事項

- パフォーマンス最適化ケーブル オプション (UCSC-240M8E3-16X4、UCSC-240M8E3-24X4、UCSC-240M8E3-32X4) は、2 CPU 構成でのみサポートされます。
- パフォーマンス最適化ケーブル オプション (UCSC-240M8E3-16X4、UCSC-240M8E3-24X4、UCSC-240M8E3-32X4) が選択されている場合、背面ストレージ ライザー 1D および 3D はサポートされません。
- UCSC-240M8E3-24X4 を選択した場合、背面ライザー 2 (2A または 2C) はサポートされません。
- UCSC-240M8E3-32X4 を選択した場合、リア ライザー 1 (1A、1C または 1D) と 2 (2A または 2C) はサポートされません。

ステップ 7 ドライブを選択する (オプション)

ディスクドライブの標準仕様は次のとおりです。

- E3.S 1T NVMe ドライブ
- ホットプラグ可能
- ドライブはスレッド マウントされた状態で提供

ドライブを選択する

- 使用できるドライブを次に示します。表 10

表 10 使用可能な E3.S 1T NVMe ドライブ

製品 ID (PID)	PID の説明	スピード	容量
UCS-NVE112T8K1P	12.8TB E3.S1T KCD8XPJE HgPerf HgEnd 第 5 世代 3X NVMe (SIE SCEF)	3 倍	12.8TB
UCS-NVE115T3K1V	15.3TB E3.S1T KCD8XPJE HgPerf MedEnd 第 5 世代 1X NVMe (SIE SCEF)	1X	15.3TB
UCS-NVE11T6K1P	1.6TB E3.S1T KCD8XPJE HgPerf HgEnd 第 5 世代 3X NVMe (SIE SCEF)	3 倍	1.6TB
UCS-NVE11T9K1V	1.9TB E3.S1T KCD8XPJE HgPerf MedEnd 第 5 世代 1X NVMe (SIE SCEF)	1X	1.9TB
UCS-NVE13T2K1P	3.2TB E3.S1T KCD8XPJE HgPerf HgEnd 第 5 世代 3X NVMe (SIE SCEF)	3 倍	3.2TB
UCS-NVE13T8K1V	3.8TB E3.S1T KCD8XPJE HgPerf MedEnd 第 5 世代 1X NVMe (SIE SCEF)	1X	3.8TB
UCS-NVE16T4K1P	6.4TB E3.S1T KCD8XPJE HgPerf HgEnd 第 5 世代 3X NVMe (SIE SCEF)	3 倍	6.4TB
UCS-NVE17T6K1V	7.6TB E3.S1T KCD8XPJE HgPerf MedEnd 第 5 世代 1X NVMe (SIE SCEF)	1X	7.6TB
ドライブに含まれるアクセサリ / スペア <ul style="list-style-type: none"> ■ UCSC-E3S1T-F は、選択されていない前面ストレージ デバイス用に含まれています。 ■ 後でドライブをスペアとして追加する場合は、ケーブルと一緒に注文する必要があります。 			

ステップ 8 オプション カードを選択します (オプション)

最新のサーバ互換性については、<https://ucshcltool.cloudapps.cisco.com/public/>にあるハードウェアとソフトウェアの互換性リスト (HCL) を確認してください。

標準搭載される PCIe カードは、次のとおりです。

- モジュール型 LAN on Motherboard (mLOM)
- Open Compute Project (OCP) 3.0
- 仮想インターフェイスカード (VIC)
- ネットワーク インターフェイス カード (NIC)
- ホスト バス アダプタ (HBA)

オプション カードを選択する

使用可能なオプション カードを次に示します **表 11**。

表 11 使用可能な PCIe オプション カード

製品 ID (PID)	PID の説明	参照先	カードサイズ ¹
モジュール型 LAN on Motherboard (mLOM)²			
UCSC-M-V5Q50GV2-D	Cisco VIC 15427 4x 10/25/50G mLOM C シリーズ (セキュア ブート付き)	mLOM	HHHL、SS
UCSC-M-V5D200GV2D	Cisco VIC 15237 2x 40/100/200G mLOM C シリーズ (セキュア ブート付き)	mLOM	HHHL、SS
Open Compute Project (OCP)³			
UCSC-O-ID10GC-D	Intel X710T2LOCPV3G1L 2x10GbE RJ45 OCP3.0 NIC	OCP	SFF
UCSC-O-N6CD25GFO ⁴	NVIDIA OEM MCX631432AC-ADAB CX6Lx 2x25G SFP28 x8 OCP NIC	OCP	SFF
UCSC-O-N6CD100GFO ⁴	NVIDIA OEM MCX623436AC-CDAB CX6Dx 2x100G QSFP56 x16 OCP NIC	OCP	SFF
仮想インターフェイスカード (VIC) ²			
UCSC-P-V5Q50G-D	Cisco VIC 15425 4x 10/25/50G PCIe C シリーズ (セキュア ブート付き)	ライザー 1 または 3	HHHL、SS
UCSC-P-V5D200G-D	Cisco VIC 15235 2x 40/100/200G PCIe C シリーズ (セキュア ブート付き)	ライザー 1 または 3	HHHL、SS
ネットワーク インターフェイス カード (NIC)			
1GbE NIC			
UCSC-P-IQ1GC	Cisco-Intel I710-T4L 4x1GBASE-T NIC	ライザー 1、 2、または 3	HHHL、SS
10GbE NIC			
UCSC-P-ID10GC-D	Cisco-Intel X710T2LG 2x10GBE RJ45 PCIe NIC	ライザー 1、 2、または 3	HHHL、SS
UCSC-P-IQ10GC-D	Cisco-Intel X710T4LG 4x10GBE RJ45 PCIe NIC	ライザー 1、 2、または 3	HHHL、SS
25GbE NIC			
UCSC-P-I8D25GF-D	Cisco-Intel E810XXVDA2 2x25/10GBE SFP28 PCIe NIC	ライザー 1、 2、または 3	HHHL、SS

表 11 使用可能な PCIe オプション カード (続き)

製品 ID (PID)	PID の説明	参照先	カードサイズ ¹
UCSC-P-N6D25GFO ⁴	NVIDIA OEM MCX631102AS-ADAT CX6Lx 2x25GbE SFP28 x8 PCIe NIC	ライザー 1、 2、または 3	HHHL、 SS
UCSC-P-N7Q25GFO	NVIDIA OEM CX713104AS-ADAT : 4x25GbE SFP56 第 4 世代 x16, PCIe NIC	ライザー 1、 2、または 3	HHHL、 SS
UCSC-P-N7Q25GF ⁴	CX713104AS-ADAT : 4x25GbE SFP56 第 4 世代 x16, PCIe NIC	ライザー 1、 2、または 3	HHHL、 SS
100GbE NIC			
UCSC-P-M6CD100GFO ⁴	NVIDIA OEM MCX623106AC-CDAT、2x100 GbE QSFP56 PCIe 暗号	ライザー 1、 2、または 3	HHHL、 SS
UCSC-P-M6DD100GFO ⁴	NVIDIA OEM MCX623106AS-CDAT、2x100 GbE QSFP56 PCIe 暗号なし	ライザー 1、 2、または 3	HHHL、 SS
200GbE NIC			
UCSC-P-N7D200GFO ⁴	MCX755106AS-HEAT : CX-7 2x200GbE QSFP112 PCIe Gen5x16、VPI NIC	ライザー 1、 2、または 3	HHHL、 SS
UCSC-P-N7D200GF	MCX755106AS-HEAT : CX-7 2x200GbE QSFP112 PCIe Gen5x16、VPI NIC	ライザー 1、 2、または 3	HHHL、 SS
400GbE NIC			
UCSC-P-N7S400GF	MCX715105AS-WEAT CX-7 1x400GbE QSFP112 PCIe 第 5 世代 x16 VPI NIC	ライザー 1、 2、または 3	HHHL、 SS
UCSC-P-N7S400GFO ⁴	NVIDIA OEM MCX715105AS-WEAT 1x400GbE QSFP112 PCIe 第 5 世代 NIC	ライザー 1、 2、または 3	HHHL、 SS
ホスト バス アダプタ (HBA)			
UCSC-P-Q6D32GF-D	Cisco-QLogic QLE2772 2x32GFC Gen 6 Enhanced PCIe HBA	ライザー 1、 2、または 3	HHHL、 SS
UCSC-P-B7D32GF-D	Cisco-Emulex LPe35002-M2-2x32GFC Gen 7 PCIe HBA	ライザー 1、 2、または 3	HHHL、 SS
UCSC-PCIEBD16GF-D	Emulex LPe31002 デュアル ポート 16G FC HBA	ライザー 1、 2、または 3	HHHL、 SS
UCSC-P-Q7D64GF	Cisco-QLogic QLE2872、64GFC Gen 7 PCIe HBA X 2	ライザー 1、 2、または 3	HHHL、 SS
PCI カードに付属するアクセサリ / スペア。			
■ UCSC-OC3-KIT-D は、Open Compute Project (OCP) カードを選択した場合に含まれます			

注：

- HHHL = ハーフハイト、ハーフレングス。FHHL = フルハイト、ハーフレングス。SS = シングルスロット。DS = ダブルスロット。SFF = スモール フォーム ファクタ。
- 4 ポートの 50G 速度、および 2 ポートの 200G 速度は、サポートされているケーブルを使用するスタンドアロンサーバでのみサポートされます。サポートされているスイッチとケーブルについては、「[VIC 15000 シリーズのデータシート](#)」を参照してください。
- mLOM スロットに取り付けるとき、mLOM VIC または OCP NIC のどちらか（両方はできません）を注文できます。OCP NIC を注文する場合は、OCP NIC を mLOM スロットに取り付けるために OCP メカニカル キット (UCSC-OC3-KIT) も取り付ける必要があります。
- FCS 後に利用可能。
- この仮想インターフェイス カードには、VIC セキュア ブート テクノロジーが組み込まれています。

不具合

■ 1 CPU システムの場合：

- ライザー 1A および 1C のすべての PCIe スロットは、PCIe カードでサポートされています。
- ライザー 2 および 3 は、1-CPU システムにはサポートされません。
- 1つのプラグイン PCIe VIC カードのみを 1-CPU システムに取り付けることができ、ライザー 1A のスロット 1 または 2、またはライザー 1C のスロット 1 に取り付ける必要があります。
- mLOM VIC カードをシャーシ内部の mLOM/OCP 3.0 スロットに取り付けるように注文して、2枚の VIC カードを同時に動作させることができます。ダブル幅 GPU を注文する場合は、スロット 2 に取り付ける必要があります。PCIe VIC をスロット 1 に取り付けることができます。プラグイン カードと mLOM/OCP 3.0 VIC カードの選択については、[表 11 \(22 ページ\)](#) を参照してください。

■ 2 CPU システムの場合：

- ライザー 1、2、および 3 のすべての PCIe スロットは、PCIe カードでサポートされています。
- シャーシの内部の mLOM スロットに設置する mLOM VIC カードを注文することができます。最大 2 個の PCIe VIC を設置可能です。
 - ライザー 1A と 2A を選択した場合、ライザー 1A のスロット 2 とライザー 2A のスロット 5 に 2 つの PCIe VIC を取り付けることができます。GPU がライザー 1 のスロット 2、またはライザー 2A のスロット 5 に設置されている場合、NCSI の機能は自動的にライザー 1A のスロット 1 またはライザー 2A のスロット 4 に切り替えられます。したがって、Cisco PCIe VIC は、GPU がライザー 1A のスロット 2 とライザー 2A のスロット 5 に取り付けられている場合、ライザー 1A のスロット 1 とライザー 2A のスロット 4 に取り付けることができます。
 - ライザー 1C および 2C が選択されている場合、2 つの PCIe VIC をライザー 1C のスロット 1 とライザー 2C のスロット 4 に取り付けます。
 - ライザーごとに最大 1 つの PCIe VIC

プラグイン カードと mLOM VIC カードの選択については、[表 12 \(27 ページ\)](#) を参照してください。

- このサーバでは、最大 2 つの PCIe Cisco VIC と MLOM VIC がサポートされます。シングルワイヤ管理は一度に 1 つの VIC でのみサポートされます。サーバに複数の VIC がインストールされている場合、NCSI が有効になっているスロットは一度に 1 つだけであり、シングルワイヤ管理の場合、NCSI 管理トラフィックでは、MLOM スロット、次にライザー 1A のスロット 2/ライザー 1C のスロット 1、ライザー 2A のスロット 5/ライザー 2C のスロット 4 が優先されます。複数のカードを装着する場合は、上記の優先順位でシングルワイヤ管理ケーブルを接続します。

- mLOM スロットに取り付けるとき、mLOM VIC または OCP NIC のどちらか（両方はできません）を発注できます。OCP NIC を注文する場合は、OCP NIC を mLOM スロットに取り付けるために OCP メカニカル キット (UCSC-OCP3-KIT) も取り付けする必要があります。

**注：**

- UCSM マネージド サーバは、PCIe VIC がインストールされているか、VIC が MLOM スロットにインストールされている場合のみ発見可能です。
- 一部の Cisco UCS 仮想インターフェイス カードには、VIC セキュア ブート テクノロジーが組み込まれており、サーバの起動時に VIC ハードウェアとファームウェアの整合性が確保されます。VIC セキュア ブートは Cisco のサーバ レベルのセキュアブートとは無関係ですが、どちらのテクノロジーもお客様の機器が正規品であり、検証済みのファームウェアを実行していることを保証する Cisco の信頼モデルに貢献します。
- シスコの価格リストには掲載されていないが、オペレーティング システムが選択したカードと互換性があるか確認する、または UCS C240 M8 サーバで動作する追加のカードを確認するには、「[ハードウェア互換性リスト](#)」リンクを確認します。

オプションの PCIe オプション カード アクセサリを選択する

- 最初の起動時にサードパーティのイーサネット アダプタでは、最初に選択した光モジュールおよびケーブルとの相互運用性がテストされました。相互運用可能な光およびケーブルの初期リストについては、次の製品概要を確認してください。
<https://www.cisco.com/c/en/us/products/servers-unified-computing/third-party-adapters-listing.html>
- 15428 および VIC 15238 のサポートされる光およびケーブルのリストについては、次の VIC 15000 シリーズ データ シートを参照してください。
<https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/interfaces-modules/unified-computing-system-adapters/ucs-vic-15000-series-ds.html>
- Cisco Transceiver Module Group (TMG) は、Cisco の光およびケーブルを使用してテストを実施し、その結果を TMG 互換性マトリックスで公開しています。光モジュールおよび DAC との最新の互換性については、<https://tmgmatrix.cisco.com/> を参照してください。
- その他の接続オプションについては、次のリンクを参照してください。

Intel :

[製品ガイド](#)

[速度に関するホワイトペーパー](#)

ステップ 9 GPU カードを選択する (オプション)、ページ

GPU オプションの選択

利用可能な GPU PCIe オプションとライザー スロットの互換性は、[表 12](#)に記載されています。



注意：

- 256GB DIMM は GPU カードと組み合わせることができず、周囲温度は最大 28°C に制限されます。
- 複数の GPU>75W がインストールされている場合、通常の動作温度は 30°C [86°F] で、25°C [77°F] に低下し、ファンの障害が発生します。
- GPU>75W がインストールされている場合、TDP が 330W を超える CPU はサポートされません。



注：

- GPU を混在させることはできません。
- CIMC および UCSM 管理では固有の SBIOS ID が必要になるため、GPU カードはすべてシスコから購入してください。
- TDP が 75W 以上の GPU を注文した場合は、3 つのライザーすべてが必要であり、GPU エアブロッカーは、システム内の空のライザーの中央のスロットに取り付けられます。
- GPU がライザー 1 のスロット 2、またはライザー 2A のスロット 5 に設置されている場合、NCSI の機能は自動的にライザー 1 A のスロット 1 またはライザー 2A のスロット 4 に切り替えられます。したがって GPU がスロット 2 と 5 に装着されている場合、Cisco PCIe VIC はライザー 1A および 2A のスロット 1 と 4 に装着できます。複数の GPU を注文する場合は、[表 12 \(27 ページ\)](#) に示すように取り付ける必要があります。

表 12 選択可能な PCIe GPU カード

GPU 製品 ID (PID)	PID の説明	カード サイズ	ノードごとの最大 GPU	ライザー スロットの互換性			
				ライザー 1A/1C	ライザー 2A/2C	ライザー 3A/3C ¹	ライザー 1D/3B
UCSC-GPU-H100-NVL	NVIDIA H100 NVL、400W、94GB、2 スロット FHFL GPU	ダブル幅	3	スロット 2	スロット 5	スロット 7 (3C のみ)	該当なし
UCSC-GPU-L40S	NVIDIA L40S : 350W、48GB、2 スロット FHFL GPU	ダブル幅	3	スロット 2	スロット 5	スロット 7 (3C のみ)	適用対象外
UCSC-GPU-L4 ²	NVIDIA L4:70W、24GB、1 スロット HHHH GPU	シングルワイド	8	すべてのスロット	すべてのスロット	スロット 7 (3C のみ)	適用対象外
UCSC-GPU-A16-D	NVIDIA A16 PCIe 250W 4X16GB	ダブル幅	3	スロット 2	スロット 5	スロット 7 (3C のみ)	該当なし

表 12 選択可能な PCIe GPU カード

GPU 製品 ID (PID)	PID の説明	カード サイズ	ノードごとの最大 GPU	ライザー スロットの互換性
<p>GPU に含まれるアクセサリ / スペア :</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ GPU 対応構成を注文すると、サーバにはロープロファイル ヒートシンク PID (UCSC-HSLP-C220M8) と、GPU 用の特別なエアブロッカー PID (UCSC-RISAB-24XM7) が付属しています。 ■ エア ダクト (UCSC-GPUAD-C240M8) は、ダブル幅の GPU に自動的に含まれませんが、構成時に選択する必要があります。GPU UCSC-GPU-L4 の場合、エア ダクトは必要ありません。 ■ UCS-P100CBL-240-D は、A16 GPU の選択に含まれています。 ■ L40S および H100-NVL GPU の選択に含まれる CBL-G5GPU-C240M7 電源ケーブル。 <p>注 : GPU を非 GPU 対応構成に後で追加する場合は、GPU キット (UCSC-GPUKIT-240M8=) と GPU を注文する必要があります。この GPU キットには、ロープロファイルヒートシンク X 2、GPU エアダクト X 1、サーマルペースト X 2、GPU X 2 が含まれます。エアブロッカー。</p>				

注 :

1. サーバは、ライザー 3C で 1 つのフルハイト、フルレングス、ダブル幅 GPU (PCIe スロット 7 のみ) をサポートします。
2. L4 は、PCIe ライザーのすべてのスロットでサポートされます。ライザー 1A+2A+3A があり、8 つのスロットすべてに L4 を装着する場合、最大値は 8 になります

ステップ 10 M.2 ブート RAID コントローラと SATA SSD を注文する (オプション)

- **表 13** から Cisco ブート最適化 M.2 RAID コントローラを注文します。ブート最適化 RAID コントローラは、マザーボード上のコネクタに接続し、最大 2 つの M.2 SATA ドライブを保持します。



注：

- Cisco ブート最適化 M.2 RAID コントローラは、Windows および Linux オペレーティング システムをサポートします
- Cisco ブート最適化 M.2 RAID コントローラは RAID 1 および JBOD モードをサポートします
- Cisco ブート最適化 M.2 RAID コントローラは、240GB、480GB、および 960GB M.2 SSD のみ使用できます。
- CIMC は、ボリュームの設定とコントローラおよび取り付け済みの SATA M.2 のモニタリングに対応しています。
- SATA M.2 ドライブは UEFI モードでのみ起動できます。レガシ ブート モードはサポートされていません。
- システムごとに最大 1 つのブート最適化 RAID コントローラがサポートされます。

表 13 ブート最適化 RAID コントローラ

製品 ID (PID)	PID の説明	M.2 ロケーション	Hot- Swappable_M.2
UCS-M2-HWRAID2 ¹	Cisco ブート最適化 M.2 RAID コントローラ (SATA ドライブ用)	内部 (Internal)	非対応
UCSC-M2RM-M8 ²	UCS C220/240 M8 背面ホットプラグ M.2 モジュール (MLOM)	MLOM スロット	○
UCSC-M2RR-240M8	UCS C240 M8 背面ホットプラグ M.2 モジュール (ライザー 3)	ライザー 3 別	○

注：

1. UCS-M2-HWRAID2 は、マザーボード上のコネクタに接続し、最大 2 つの M.2 SATA ドライブを保持します。M.2 ドライブのホットプラグ交換は、UCS-M2-HWRAID2 ではサポートされていません。サーバの電源をオフにする必要があります。UCSC-M2I-240M8 は UCS-M2-HWRAID2 に自動的に含まれます。スペアとして M.2 RAID コントローラを追加する場合、アクセサリを一緒に注文する必要がある場合があります。
 2. UCSC-M2RM-M8 は mLOM の場所に取り付けられます。UCSC-M2RM-M8 を選択した場合、mLOM/OCP カードは使用できません。M.2 ドライブのホットプラグ交換は、UCSC-M2RM-M8 でサポートされています。CBL-M2RM-240M8 は UCSC-M2RM-M8 に自動的に含まれます。スペアとして M.2 RAID コントローラを追加する場合、アクセサリを一緒に注文する必要がある場合があります。
- ブート用に最適化された RAID コントローラ (**表 13** を参照) とともに、**表 14** から 1 個または 2 個の同一の M.2 SATA SSD を注文します。各ブート用に最適化された RAID コントローラは、最大 2 個の SATA M.2 SSD に対応できます。



注：

- M.2 SATA SSD をブート専用デバイスとして使用することをお勧めします。
- ブートに最適化された RAID コントローラには、1 台または 2 台の同一の M.2 SATA SSD を注文します。
- 容量の異なる M.2 SATA SSD を混在させることはできません。

表 14 M.2 SATA SSD

製品 ID (PID)	PID の説明
UCS-M2-240G-D	240GB M.2 SATA Micron G2 SSD
UCS-M2-480G-D	480GB M.2 SATA SSD
UCS-M2-960G-D	960GB M.2 SATA Micron G2 SSD
UCS-M22400A1V	240GB M.2 Boot Solidigm S4520 SATA 1X SSD
UCS-M24800A1V	480GB M.2 Boot Solidigm S4520 SATA 1X SSD

ステップ 11 電源装置を発注する (必須)

電源ユニットは、M8 C シリーズ サーバへのホットプラグおよび工具不要の装着が可能な、共通の電気および物理設計を使用しています。各電源ユニットは、高効率の動作が保証されており、複数の出力オプションを提供します。このため、ユーザーはサーバ構成に基づいて「適切なサイズ」を選択でき、電力効率を向上させ、全体的なエネルギーコストを削減し、データセンター内の容量の使い残しを回避できます。

選択したオプション (CPU、ドライブ、メモリなど) に応じて必要な電力を計算するには、次のリンクにある電力計算ツールを使用してください。

<http://ucspowercalc.cisco.com> [英語]



警告 :

- 2024 年¹ 月 1 日以降、欧州連合 (EU)、欧州経済領域 (EEA)、英国 (UK)、スイス、および Lot 9 規制を採用しているその他の国への出荷が許可されるのは、Titanium 定格の PSU のみです。
- DC PSU は Lot 9 規制の影響を受けず、EU/UK Lot 9 に準拠

表 15 電源モジュール

製品 ID (PID)	PID の説明
PSU (入力ハイ ライン 210VAC)	
UCSC-PSU1-1200W-D	C シリーズ サーバ用の 1200W チタニウム電源
UCSC-PSUV21050D-D	ラック サーバー用 Cisco UCS 1050W -48V DC 電源
UCSC-PSU1-1600W-D	UCS 1600W AC PSU Platinum (非 EU/UK Lot 9 準拠)
UCSC-PSU1-2300W-D	ラック サーバー チタン 用 Cisco UCS 2300W AC 電源
PSU (入力ロー ライン 110VAC)	
UCSC-PSU1-1200W-D	C シリーズ サーバ チタニウム 用の 1200W Titanium 電源
UCSC-PSU1-2300W-D	C- シリーズ サーバ チタニウム 用の 2300W 電源 ユニット



注 :

- 1 台のサーバで 2 台の電源ユニットを使用する場合は、両方の電源ユニットが同一である必要があります。
- 各電源の詳細については、[電源仕様 \(54 ページ\)](#) セクションを参照してください。

ステップ 12 入力電源コードを選択する (必須)

表 16 および 表 17 を使用して、適切な AC 電源コードを選択します。電源コードは最大 2 本選択できます (省略可)。オプションの R2XX-DMYMPWRCORD を選択した場合、サーバーに電源コードは付属しません。



注: 表 16 に、2300 W 未満の電源を使用するサーバの電源コードを示します。表 17 は、2300 W の電源を使用するサーバの電源コードを示します。2300 W 電源装置の電源コードは C19 コネクタを使用するため、2300 W 電源装置のコネクタにのみ適合します。

表 16 使用可能な電源コード (2300 W 未満のサーバ PSU 用)

製品 ID (PID)	PID の説明	イメージ
電源ケーブルなし	環境に優しいグリーン オプション、電源ケーブルは出荷されません	
CAB-48DC40A8AWG-D	C シリーズ -48VDC PSU 電源コード、3.5 m、3 ワイヤ、8AWG、40A	<p>Figure 1-3 CAB-48DC-40A-8AWG, DO Power Cord (3.5 m)</p> <p>Plug: R2XX-DMYMPWRCORD Cordset Rating: -48VDC, 40A</p> <p>Cable Length: 3.5 m</p> <p>Male End: 3.5 m</p>
CAB-N5K6A-NA	電源コード、200/240 V 6 A (北米)	<p>Plug: NEMA 6-15P Cordset rating: 10 A, 250 V Length: 8.2 ft</p> <p>Connector: IEC60320/C13</p>
CAB-AC-L620-C13-D	AC 電源コード、NEMA L6-20 - C13、2 m/6.5 フィート	<p>3" From Plug End</p> <p>79±2</p>
CAB-C13-CBN	CABASY、ワイヤ、ジャンパコード、27 インチ L、C13/C14、10A/250V	<p>685 MM ± 25 MM</p> <p>75MM ± 10MM</p> <p>SEE NOTE #2</p> <p>PLUG - TYPE: S310A PWR DETAILS: 10A/250V EC: 332-2-2</p> <p>CONNECTOR - TYPE: H202 PWR DETAILS: 10A/250V EC: 332-B1481</p>
CAB-C13-C14-2M	CABASY、ワイヤ、ジャンパコード、PWR、2 m、C13/C14、10 A/250 V	<p>3" From Plug End</p> <p>2,000</p>

表 16 使用可能な電源コード (2300 W 未満のサーバ PSU 用)

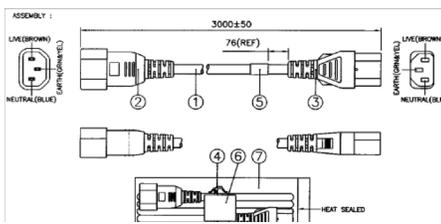
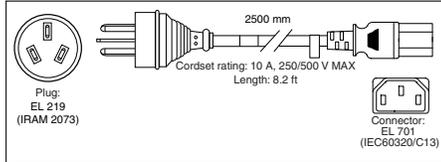
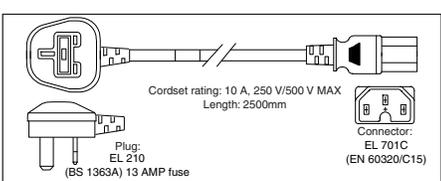
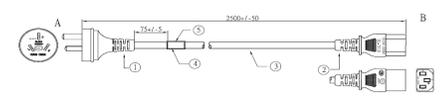
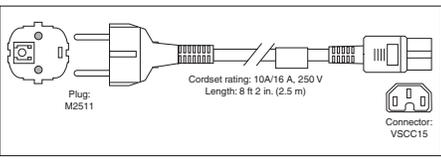
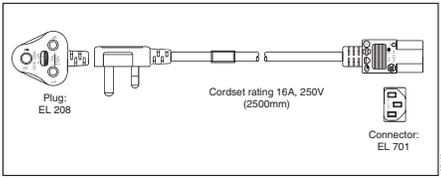
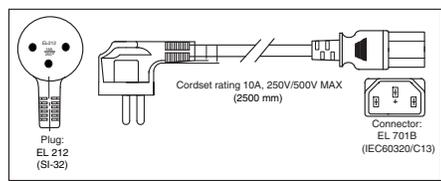
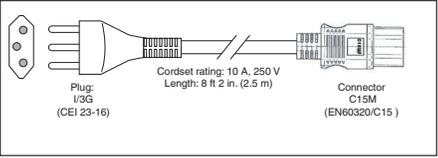
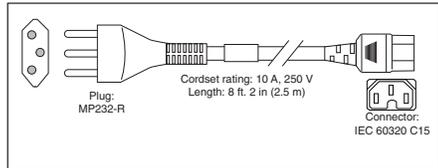
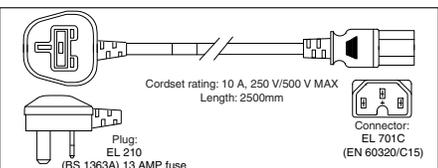
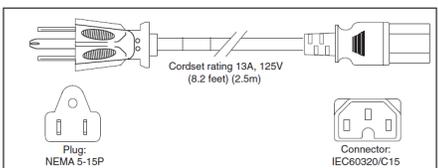
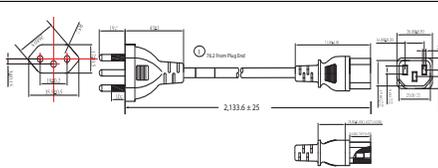
製品 ID (PID)	PID の説明	イメージ
CAB-C13-C14-AC	コード、PWR、JMP、IEC60320/C14、IEC6 0320/C13、3.0 m	
CAB-250V-10A-AR	電源コード、250 V、10 A (アルゼンチン仕様)	
CAB-9K10A-AU	電源コード、250 VAC、10 A、3112 プラグ (オーストラリア)	
CAB-250V-10A-CN	AC 電源コード、250 V、10 A (中国)	
CAB-9K10A-EU	電源コード、250 VAC、10 A、CEE 7/7 プラグ (EU)	
CAB-250V-10A-ID	電源コード、250 V、10 A (インド仕様)	
CAB-C13-C14-3M-IN	電源コード ジャンパ、C13-C14 コネクタ、長さ 3 m、インド	図なし
CAB-C13-C14-IN	電源コード ジャンパ、C13-C14 コネクタ、長さ 1.4 m、インド	図なし
CAB-250V-10A-IS	電源コード、SFS、250 V、10 A (イスラエル仕様)	

表 16 使用可能な電源コード (2300 W 未満のサーバ PSU 用)

製品 ID (PID)	PID の説明	イメージ
CAB-9K10A-IT	電源コード、250 VAC、10 A、CEI 23-16/VII プラグ (イタリア)	
CAB-9K10A-SW	電源コード、250 VAC 10 A MP232 プラグ (スイス仕様)	
CAB-9K10A-UK	電源コード、250 VAC、10 A、BS1363 プラグ (13 A ヒューズ) (英国)	
CAB-9K12A-NA ¹	電源コード、125 VAC、13 A、NEMA 5-15 プラグ (北米)	
CAB-250V-10A-BR	電源コード、250 V、10 A (ブラジル)	
CAB-C13C142M-JP-D	電源コード C13-C14、2 m (6.5 フィート)、日本 PSE マーク	画像なし
CAB-9K10A-KOR ¹	電源コード、125 VAC 13 A KSC8305 プラグ (韓国)	画像なし
CAB-ACTW	AC 電源コード (台湾)、C13、EL 302、2.3 m	図なし
CAB-JPN-3PIN	日本仕様、90-125 VAC 12 A NEMA 5-15 プラグ、2.4 m	図なし
CAB-48DC40A-INT-D	C シリーズ -48VDC PSU 電源コード、3.5 m、3 ワイヤ、8AWG、40A (INT)	図なし
CAB-48DC-40A-AS-D	C シリーズ -48VDC PSU 電源コード、3.5 m、3 ワイヤ、8AWG、40A (AS/NZ)	画像なし

注:

1. この電源コードは定格が 125 V で、定格 1050 W 以下の PSU のみをサポートします。

表 17 使用可能な電源コード (2300 W PSU のサーバ用)

製品 ID (PID)	PID の説明	イメージ
CAB-C19-CBN	キャビネット ジャンパ電源コード、250 VAC 16 A、C20-C19 コネクタ	該当なし
CAB-S132-C19-ISRL	S132 ~ IEC-C19 14 フィート、アルゼンチン仕様	図なし
CAB-IR2073-C19-AR	IRSM 2073 to IEC-C19、14 フィート、アルゼンチン仕様	図なし
CAB-BS1363-C19-UK	BS-1363 to IEC-C19、14 フィート、英国仕様	図なし
CAB-SABS-C19-IND	SABS 164-1 to IEC-C19、インド仕様	図なし
CAB-C2316-C19-IT	CEI 23-16 to IEC-C19、14 フィート、イタリア仕様	図なし
CAB-US515P-C19-US	NEMA 5-15 - IEC-C19 13 フィート、米国仕様	図なし
CAB-US520-C19-US	NEMA 5-20 ~ IEC-C19 14 フィート米国仕様	図なし
CAB-US620P-C19-US	NEMA 6-20 to IEC-C19 13 フィート、米国仕様	図なし
CAB-9K16A-BRZ	電源コード 250 VAC 16 A、ブラジル、電源プラグ EL224-C19	図なし
CAB-9K16A-KOR	電源コード 250 VAC 16 A、韓国、電源プラグ	図なし
CAB-AC-16A-AUS	電源コード、250VAC、16A、オーストラリア C19	図なし
CAB-AC-2500W-EU	電源コード、250 VAC 16A、ヨーロッパ仕様	図なし
CAB-C14C19-10A-EU	電源コード C14-C19 10A EU	図なし
CAB-AC-2500W-INT	電源コード、250 VAC 16A、国際仕様	図なし
CAB-AC-2500W-ISRL	電源コード、250 VAC 16A、イスラエル仕様	図なし
CAB AC C19 TW	電源コード、250 V、16 A、C19、台湾仕様	図なし
CAB-AC-C6K-TWLK	電源コード、250 VAC 16A、ツイスト ロック NEMA L6-20 プラグ、米国仕様	図なし
CAB-AC16A-CH	AC 電源コード、16A、中国仕様	図なし
CAB-ACS-16	AC 電源コード、16A、スイス仕様	図なし
CAB-C19-C20-3M-JP	電源コード C19-C20、3 m/10 フィート、日本 PSE マーク	図なし
CAB-C19-C20-IND	電源コード C19-C20、インド仕様	図なし
UCSB-CABL-C19-BRZ	NBR 14136 to C19、14 フィート、AC 電源コード、ブラジル仕様	画像なし
NO-POWER-CORD	環境に優しいグリーン オプション、電源ケーブルは出荷されません	図なし

ステップ 13 ツールレス レール キット (必須) とリバーシブル ケーブル マネジメント アーム (オプション) を発注する

- ツールレス レール キット :

表 18 から工具不要レール キット、またはレール キットを選択します。



注 :

- Cisco では、レール キットの最小数量を 1 つにすることを推奨しています
- サーバをラックにマウントする場合は、工具不要レール キットを選択する必要があります。

表 18 工具不要レール キットのオプション

製品 ID (PID)	PID の説明
UCSC-RAIL-D	M8 ラック サーバ用ボール ベアリング レール キット
UCSC-RAIL-NONE-D	レール キットオプションなし

- オプションのリバーシブル ケーブル マネジメント アーム :

リバーシブル ケーブル マネジメント アームは、サーバ背面の右または左のスライドレールのどちらかに取り付けて、ケーブルの整理に使用します。表 19 からオプションのリバーシブル ケーブル マネジメント アームを選択します。



注 : サーバをラックにマウントする場合は、工具不要レール キットを選択する必要があります。M6 サーバと M7 サーバでは、同じレール キットと CMA を使用します。

表 19 ケーブル マネジメント アーム

製品 ID (PID)	PID の説明
UCSC-CMA-C240-D	M8 ボール ベアリング レール キット用のリバーシブル CMA

ツールレス レール キットおよびケーブル マネジメント アームに関する詳細は、『[Cisco UCS C240 M8 インストール ガイド](#)』をご確認ください。

ステップ 14 管理設定を選択する (オプション)

サーバの NIC モードは、工場設定のデフォルトとして Shared LOM 拡張に設定されます。この NIC モードでは、Cisco Integrated Management Controller (CIMC) へのアクセスに、任意の LOM ポートまたはアダプタカードポートを使用できます。Cisco VIC カードは、NCSI がサポートされているスロットに装着する必要があります。



注:

- C220 および C240 M8 サーバには LOM ポートがありません。VIC または OCP カードを使用せず注文したサーバは、構成可能な SW PID (UCSC-CCARD-01) で指定されない限り、専用ネットワーク モードで発送されます。
- すべての NIC モード設定に関する詳細は、以下を参照してください

https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/unified_computing/ucs/c/hw/C240M8/install/b-c240-m8-installation-guide.html

表 20 管理設定の選択情報

製品 ID (PID)	PID の説明
UCSC-DLOM-01-D	C シリーズ サーバ用専用モード BIOS 設定 <ul style="list-style-type: none"> ■ デフォルトの NIC モードを専用 NIC モードに変更するには、このカードを選択します ■ Dedicated NIC モードでは、専用の管理ポートを介してのみ CIMC にアクセスできます。 ■ 管理ポートの位置については、シャーシの背面図 (5 ページ) を参照してください。
UCSC-CCARD-01-D	C シリーズ サーバ用 Cisco カードモード BIOS 設定 <ul style="list-style-type: none"> ■ デフォルトの NIC モードを Cisco カード モードに変更するには、このカードを選択します ■ Cisco カードを選択した場合は、VIC または MLOM も構成に含める必要があります。OCP カードが構成に含まれている場合は、VIC カードを選択する必要があります。 ■ このモードでは、DHCP を使用して CIMC に IP アドレスを割り当てます。それ以降の導入作業は自動化されます。

さらに、[表 24 \(57 ページ\)](#) に記載されているオプションのソフトウェア PID を注文すると、サーバの各種動作モードを設定できます。

ステップ 15 セキュリティ デバイスを発注する (必須)

トラステッド プラットフォーム モジュール (TPM) は、プラットフォーム (サーバ) の認証に使用される情報を安全に格納できるコンピュータ チップ (マイクロコントローラ) です。これらのアーティファクトには、パスワード、証明書、または暗号キーを収録できます。プラットフォームが信頼性を維持していることを確認するうえで効果的なプラットフォームの尺度の保存でも、TPM を使用できます。すべての環境で安全なコンピューティングを実現するうえで、認証 (プラットフォームがその表明どおりのものであることを証明すること) および立証 (プラットフォームが信頼でき、セキュリティを維持していることを証明するプロセス) は必須の手順です。

シャーシ侵入スイッチは、サーバに対して不正アクセスがあった場合に通知します。

セキュリティ デバイスの選択情報を示します [表 21](#)。



注:

- このシステムで使用される TPM モジュールは、信頼されたコンピューティンググループ (TCG) で定義されている TPM 2.0 に準拠しています。また SPI にも準拠しています。
- TPM の取り付けは、工場出荷後にサポートされます。ただし、TPM は一方向ネジで取り付けられるため、交換したり、アップグレードしたり、別のサーバに取り付けたりすることはできません。TPM を取り付けしたサーバを返却する場合は、交換用サーバを新しい TPM とともにオーダーする必要があります。

表 21 セキュリティ デバイス

製品 ID (PID)	PID の説明
UCS-TPM-002D-D	TPM 2.0 TCG FIPS140-2 CC+ Cert M7 Intel MSW2022 準拠
UCSX-TPM-OPT-OUT-D	OPT OUT、TPM 2.0、TCG、FIPS140-2、CC EAL4 + 認定 ¹
UCSC-INT-SW02-D	C220 および C240 M8 シャーシ侵入スイッチ

注:

1. ベアメタルまたはゲスト VM の展開には、Microsoft 認定の TPM 2.0 が必要であることに注意してください。TPM 2.0 のオプトアウトにより、Microsoft 認定資格が無効になります

ステップ 16 ロックキー付きセキュリティ ベゼルを選択する (オプション)

シャーシ前面にオプションのロックベゼルを取り付けることで、ドライブへの不正アクセスを防止できます。

表 22 からロック ベゼルを選択します。

表 22 ロック ベゼル オプション

製品 ID (PID)	説明
UCSC-BZL-C240-D	C240 M8 セキュリティ ベゼル

ステップ 17 オペレーティング システムとサードパーティ ソフトウェア を選択する



注：

- オペレーティングシステムのガイダンスについては、
<https://ucshcltool.cloudapps.cisco.com/public/> を参照してください。

表 23 オペレーティング システム

製品 ID (PID)	PID の説明
Microsoft Windows Server	
MSWS-22-ST16C	Windows Server 2022 Standard (16 コア /2 VM)
MSWS-22-ST16C-RM	Windows Server 2022 Standard (16 コア /2 VM)、リカバリメディア DVD のみ
MSWS-22-STA2C	Windows Server 2022 Standard : 2 コア追加
MSWS-22-ST16C-NS	Windows Server 2022 Standard (16 コア /2 VM)、Cisco SVC なし
MSWS-22-ST16C-RM	Windows Server 2022 Standard (16 コア /2 VM)、リカバリメディア DVD のみ
MSWS-22-STA2C-NS	Windows Server 2022 Standard : 2 コア追加、Cisco SVC なし
MSWS-22-DC16C	Windows Server 2022 Data Center (16 コア /VM 無制限)
MSWS-22-DC16C-RM	Windows Server 2022 DC (16 コア /VM 無制限)、リカバリメディア DVD のみ
MSWS-22-DCA2C	Windows Server 2022 Data Center : 2 コア追加
MSWS-22-DC16C-NS	Windows Server 2022 DC (16 コア /VM 無制限)、Cisco SVC なし
MSWS-22-DC16C-RM	Windows Server 2022 DC (16 コア /VM 無制限)、リカバリメディア DVD のみ
MSWS-22-DCA2C-NS	Windows Server 2022 DC : 2 コア追加、Cisco SVC なし
MSWS-25-ST16C	Windows Server 2025 Standard (16 コア /2 VM)
MSWS-25-ST16C-RM	Windows Server 2025 Standard (16 コア /2 VM)、リカバリメディア DVD のみ
MSWS-25-STA2C	Windows Server 2025 Standard (追加 2 コア)
MSWS-25-STA4C	Windows Server 2025 Standard (追加 4 コア)
MSWS-25-STA16C	Windows Server 2025 Standard (追加 16 コア)
MSWS-25-ST16C-NS	Windows Server 2025 Standard (16 コア /2 VM) : Cisco SVC なし
MSWS-25-ST16C-RM	Windows Server 2025 Standard (16 コア /2 VM)、リカバリメディア DVD のみ
MSWS-25-STA2C-NS	Windows Server 2025 Standard : 2 コア追加、Cisco SVC なし
MSWS-25-STA4C NS	Windows Server 2025 Standard : 4 コア追加、Cisco SVC なし
MSWS-25-STA16C-NS	Windows Server 2025 Standard : 16 コア追加、Cisco SVC なし
MSWS-25-ST24C	Windows Server 2025 Standard (24 コア)
MSWS-25-ST16C-RM	Windows Server 2025 Standard (16 コア /2 VM)、リカバリメディア DVD のみ

表 23 オペレーティング システム (続き)

製品 ID (PID)	PID の説明
MSWS-25-STA2C	Windows Server 2025 Standard (追加 2 コア)
MSWS-25-STA4C	Windows Server 2025 Standard (追加 4 コア)
MSWS-25-STA16C	Windows Server 2025 Standard (追加 16 コア)
MSWS-25-ST24C-NS	Windows Server 2025 Standard (24 コア) : Cisco SVC なし
MSWS-25-ST16C-RM	Windows Server 2025 Standard (16 コア /2 VM)、リカバリ メディア DVD のみ
MSWS-25-STA2C-NS	Windows Server 2025 Standard : 2 コア追加、Cisco SVC なし
MSWS-25-STA4C NS	Windows Server 2025 Standard : 4 コア追加、Cisco SVC なし
MSWS-25-STA16C-NS	Windows Server 2025 Standard : 16 コア追加、Cisco SVC なし
MSWS-25-DC16C	Windows Server 2025 Data Center (16 コア /VM 無制限)
MSWS-25-DC16C-RM	Windows Server 2025 DC (16 コア /VM 無制限)、リカバリ メディア DVD のみ
MSWS-25-DCA2C	Windows Server 2025 Data Center : 2 コア追加
MSWS-25-DCA4C	Windows Server 2025 Data Center : 4 コア追加
MSWS-25-DCA16C	Windows Server 2025 Data Center : 16 コア追加
MSWS-25-DC16C-NS	Windows Server 2025 DC (16 コア /VM 無制限)、Cisco SVC なし
MSWS-25-DC16C-RM	Windows Server 2025 DC (16 コア /VM 無制限)、リカバリ メディア DVD のみ
MSWS-25-DCA2C-NS	Windows Server 2025 DC : 2 コア追加、Cisco SVC なし
MSWS-25-DCA4C-NS	Windows Server 2025 DC : 2 コア追加、Cisco SVC なし
MSWS-25-DCA16C-NS	Windows Server 2025 DC : 4 コア追加、Cisco SVC なし
MSWS-25-DC24C	Windows Server 2025 Data Center : 4 コア追加
MSWS-25-DC16C-RM	Windows Server 2025 DC (16 コア /VM 無制限)、リカバリ メディア DVD のみ
MSWS-25-DCA2C	Windows Server 2025 Data Center : 2 コア追加
MSWS-25-DCA4C	Windows Server 2025 Data Center : 4 コア追加
MSWS-25-DCA16C	Windows Server 2025 Data Center : 16 コア追加
MSWS-25-DC24C-NS	Windows Server 2025 DC (24 コア) : Cisco SVC なし
MSWS-25-DC16C-RM	Windows Server 2025 DC (16 コア /VM 無制限)、リカバリ メディア DVD のみ
MSWS-25-DCA2C-NS	Windows Server 2025 DC : 2 コア追加、Cisco SVC なし
MSWS-25-DCA4C-NS	Windows Server 2025 DC : 2 コア追加、Cisco SVC なし
MSWS-25-DCA16C-NS	Windows Server 2025 DC : 4 コア追加、Cisco SVC なし
Red Hat	
RHEL-2S2V-1A	Red Hat Enterprise Linux (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VN)、1 年サポートが必要
RHEL-2S-RS-1A	RHEL Resilient Storage (1 ~ 2 CPU)、1 年サポートが必要
RHEL-2S-HA-1A	RHEL High Availability (1 ~ 2 CPU)、1 年サポートが必要

表 23 オペレーティング システム (続き)

製品 ID (PID)	PID の説明
RHEL-2S2V-3A	Red Hat Enterprise Linux (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VN)、3 年サポートが必要
RHEL-2S-RS-3A	RHEL Resilient Storage (1 ~ 2 CPU)、3 年サポートが必要
RHEL-2S-HA-3A	RHEL High Availability (1 ~ 2 CPU)、3 年サポートが必要
RHEL-2S2V-5A	Red Hat Enterprise Linux (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VN)、5 年サポートが必要
RHEL-2S-RS-5A	RHEL Resilient Storage (1 ~ 2 CPU)、5 年サポートが必要
RHEL-2S-HA-5A	RHEL High Availability (1 ~ 2 CPU)、5 年サポートが必要
RHEL-VDC-2SUV-1A	仮想データセンター用 RHEL (1 ~ 2 CPU、VN 無制限)、1 年サポートが必要
RHEL-2S-RS-1A	RHEL Resilient Storage (1 ~ 2 CPU)、1 年サポートが必要
RHEL-2S-HA-1A	RHEL High Availability (1 ~ 2 CPU)、1 年サポートが必要
RHEL-VDC-2SUV-3A	仮想データセンター用 RHEL (1 ~ 2 CPU、VN 無制限)、3 年サポートが必要
RHEL-2S-RS-3A	RHEL Resilient Storage (1 ~ 2 CPU)、3 年サポートが必要
RHEL-2S-HA-3A	RHEL High Availability (1 ~ 2 CPU)、3 年サポートが必要
RHEL-VDC-2SUV-5A	仮想データセンター用 RHEL (1 ~ 2 CPU、VN 無制限)、5 年サポートが必要
RHEL-2S-RS-5A	RHEL Resilient Storage (1 ~ 2 CPU)、5 年サポートが必要
RHEL-2S-HA-5A	RHEL High Availability (1 ~ 2 CPU)、5 年サポートが必要
Red Hat Ent Linux/High Avail/Res Strg/Scal	
RHEL-2S2V-1S	Red Hat Enterprise Linux (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VN)、Prem 1 年 SnS
RHEL-2S2V-1YR	Red Hat Enterprise Linux (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VN)、Prem 24 X 7 - 1 年
RHEL-2S2V-3S	Red Hat Enterprise Linux (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VN)、Prem 3 年 SnS
RHEL-2S2V-3YR	Red Hat Enterprise Linux (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VN)、Prem 24 X 7 - 3 年
RHEL-2S-HA-1S	RHEL High Availability (1 ~ 2 CPU)、Prem 1 年 SnS
RHEL-2S-HA-1YR	RHEL High Availability (1 ~ 2 CPU)、プレミアム 24 x 7、1 年
RHEL-2S-HA-3S	RHEL High Availability (1 ~ 2 CPU)、Prem 3 年 SnS
RHEL-2S-HA-3YR	RHEL High Availability (1 ~ 2 CPU)、プレミアム 24 x 7、3 年
RHEL-2S-RS-1S	RHEL Resilient Storage (1 ~ 2 CPU)、Prem 1 年 SnS
RHEL-2S-RS-1YR	RHEL Resilient Storage (1 ~ 2 CPU)、プレミアム 24 x 7、1 年
RHEL-2S-RS-3S	RHEL Resilient Storage (1 ~ 2 CPU)、Prem 3 年 SnS
RHEL-2S-RS-3YR	RHEL Resilient Storage (1 ~ 2 CPU)、プレミアム 24 x 7、3 年
RHEL-VDC-2SUV-1S	仮想データセンター用 RHEL (1 ~ 2 CPU、VN 無制限)、1 年 SnS が必要
RHEL-VDC-2SUV1YR	仮想データセンター用 RHEL、Prem 24x7、1 年 SnS が必要
RHEL-VDC-2SUV-3S	仮想データセンター用 RHEL (1 ~ 2 CPU、VN 無制限)、3 年 SnS が必要
RHEL-VDC-2SUV3YR	仮想データセンター用 RHEL、Prem 24x7、3 年 SnS が必要

表 23 オペレーティング システム (続き)

製品 ID (PID)	PID の説明
Red Hat SAP	
RHEL-SAP-2S2V-1S	SAP アプリケーション用 RHEL (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VN)、Prem 1 年 SnS
RHEL-SAP-2S2V1YR	SAP アプリケーション用 RHEL (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VN)、Prem 24 X 7 - 1 年
RHEL-SAP-2S2V-3S	SAP アプリケーション用 RHEL (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VN)、Prem 3 年 SnS
RHEL-SAP-2S2V3YR	SAP アプリケーション用 RHEL (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VN)、Prem 24 X 7 - 3 年
RHEL-SAPSP-3S	RHEL SAP Solutions Premium - 3 年間の SnS ライセンス
RHEL-SAPSS-3S	RHEL SAP Solutions Standard - 3 年間の SnS ライセンス
SuSE	
SLES-2S2V-1S	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、優先 1 年 SnS
SLES-2S2V-1YR	SUSE Linux Entp サーバ (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、優先順位 SnS 24 X 7 - 1 年
SLES-2S2V-3S	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、優先 3 年 SnS
SLES-2S2V-3YR	SUSE Linux Entp サーバ (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、優先順位 SnS 24 X 7 - 3 年
SLES-2S2V-5S	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、優先 5 年 SnS
SLES-2S2V-5YR	SUSE Linux Entp サーバ (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、優先順位 SnS 24 X 7 - 5 年
SLES-2S-HA-1S	SUSE Linux 高可用性拡張 (1 ~ 2 CPU)、1 年 SnS
SLES-2S-HA-1YR	SUSE Linux 高可用性拡張 (1 ~ 2 CPU)、継承 SnS - 1 年
SLES-2S-HA-3S	SUSE Linux 高可用性拡張 (1 ~ 2 CPU)、3 年 SnS
SLES-2S-HA-3YR	SUSE Linux 高可用性拡張 (1 ~ 2 CPU)、継承 SnS - 3 年
SLES-2S-HA-5S	SUSE Linux 高可用性拡張 (1 ~ 2 CPU)、5 年 SnS
SLES-2S-HA-5YR	SUSE Linux 高可用性拡張 (1 ~ 2 CPU)、継承 SnS - 1 年
SLES-2S-GC-1S	SUSE Linux HA 対応 Geo クラスタリング (1 ~ 2 CPU)、1 年 SnS
SLES-2S-GC-1YR	SUSE Linux Geo クラスタリング (1 ~ 2 CPU)、継承 SnS - 1 年
SLES-2S-GC-3S	SUSE Linux HA 対応 Geo クラスタリング (1 ~ 2 CPU)、3 年 SnS
SLES-2S-GC-3YR	SUSE Linux Geo クラスタリング (1 ~ 2 CPU)、継承 SnS - 3 年
SLES-2S-GC-5S	SUSE Linux HA 対応 Geo クラスタリング (1 ~ 2 CPU)、5 年 SnS
SLES-2S-GC-5YR	SUSE Linux Geo クラスタリング (1 ~ 2 CPU)、継承 SnS - 5 年
SLES-2S-LP-1S	SUSE Linux Live パッチ アドオン (1 ~ 2 CPU)、1 年 SnS が必要
SLES-2S-LP-1YR	SUSE Linux Live パッチ アドオン (1 ~ 2 CPU)、継承 SnS 1 年
SLES-2S-LP-3S	SUSE Linux Live パッチ アドオン (1 ~ 2 CPU)、3 年 SnS が必要
SLES-2S-LP-3YR	SUSE Linux Live パッチ アドオン (1 ~ 2 CPU)、継承 SnS 3 年
SLES-2SUVM-1S	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、VM 無制限) LP、優先 1 年 SnS
SLES-2SUVM-1YR	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、VM 無制限) LP、優先順位 SnS 24 X 7 - 1 年

表 23 オペレーティング システム (続き)

製品 ID (PID)	PID の説明
SLES-2SUVM-3S	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、VM 無制限) LP、優先 3 年 SnS
SLES-2SUVM-3YR	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、VM 無制限) LP、優先順位 SnS 24 X 7 - 3 年
SLES-2SUVM-5S	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、VM 無制限) LP、優先 5 年 SnS
SLES-2SUVM-5YR	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、VM 無制限) LP、優先順位 SnS 24 X 7 - 5 年
SLES-2S2V-1A	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、1 年サポートが必要
SLES-2S2V-3A	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、3 年サポートが必要
SLES-2S2V-5A	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、5 年サポートが必要
SLES-2S-LP-1A	SUSE Linux Live Patching アドオン (1 ~ 2 CPU)、1 年サポートが必要
SLES-2S-LP-3A	SUSE Linux Live Patching アドオン (1 ~ 2 CPU)、3 年サポートが必要
SLES-2SUVM-1A	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、VM 無制限) LP、1 年サポートが必要
SLES-2SUVM-3A	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、VM 無制限) LP、3 年サポートが必要
SLES-2SUVM-5A	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、VM 無制限) LP、5 年サポートが必要
SLES および SAP	
SLES-SAP-2S2V-1S	SAP アプリケーション用 SLES (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、優先 1 年 SnS
SLES-SAP-2S2V1YR	SAP アプリケーション用 SUSE (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、優先順位 SnS 24 X 7 - 1 年
SLES-SAP-2S2V-3S	SAP アプリケーション用 SLES (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、優先 3 年 SnS
SLES-SAP-2S2V3YR	SAP アプリケーション用 SUSE (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、優先順位 SnS 24 X 7 - 3 年
SLES-SAP-2S2V-5S	SAP アプリケーション用 SLES (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、優先 5 年 SnS
SLES-SAP-2S2V5YR	SAP アプリケーション用 SUSE (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、優先順位 SnS 24 X 7 - 5 年
SLES-SAP2SUVM-1S	SUSE Linux Enterprise Server for SAP Applications (1 ~ 2 CPU、VM 無制限) LP、優先 3 年 SnS
SLES-SAP2SUVM-1YR	SAP アプリ用 SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、VM 無制限) LP、優先順位 SnS 24 X 7 - 1 年
SLES-SAP2SUVM-3S	SAP アプリ用 SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、VM 無制限) LP、優先 3 年 SnS
SLES-SAP2SUVM-3YR	SAP アプリ用 SUSE ; (1 ~ 2 CPU、VM 無制限) LP、優先順位 SnS 24 X 7 - 3 年
SLES-SAP2SUVM-5S	SUSE Linux Enterprise Server for SAP Applications (1 ~ 2 CPU、VM 無制限) LP、優先 3 年 SnS
SLES-SAP2SUVM-5YR	SAP アプリ用 SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、VM 無制限) LP、優先順位 SnS 24 X 7 - 5 年
SLES-SAP-2S2V-1A	SAP アプリケーション用 SLES (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、1 年サポートが必要
SLES-SAP-2S2V-3A	SAP アプリケーション用 SLES (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、3 年サポートが必要
SLES-SAP-2S2V-5A	SAP アプリケーション用 SLES (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、5 年サポートが必要

表 23 オペレーティング システム (続き)

製品 ID (PID)	PID の説明
SLES-SAP2SUV-1A	SAP アプリ用 SLES HA 付き (1 ~ 2 CPU、VM 無制限) LP、1 年サポートが必要
SLES-SAP2SUV-3A	SAP アプリ用 SLES、HA 付き (1 ~ 2 CPU、VM 無制限) LP、3 年サポートが必要
SLES-SAP2SUV-5A	SAP アプリ用 SLES (1 ~ 2 CPU、VM 無制限) LP、5 年サポートが必要
サードパーティ ソフトウェア - RedHat	

表 24 サードパーティ ソフトウェア - RedHat

製品 ID (PID)	PID の説明
Red Hat OpenShift	
RH-OKE-B-P1S	OpenShift Kubernetes Eng (BM)、プレミアム 1 年 SnS が必要 (1-2 CPU-64core)
RH-OKE-B-P1Y	OpenShiftKubernetesEngine(BM)、プレミアム 1 年 SnS(1-2 CPUupto64cores)
RH-OKE-B-P3S	OpenShiftKubernetesEngine (BM)、プレミアム 3 年 SnS が必要 (1-2 CPU-64core)
RH-OKE-B-P3Y	OpenShiftKubernetesEngine(BM)、プレミアム 3 年 SnS (1-2CPUupto64cores)
RH-OCP-B-P1S	OpenShiftContainerPlatform (BM)、Prem 1YsnS Req (1-2CPU-64core)
RH-OCP-B-P1Y	OpenShiftContainerPlatform(BM),Prem1YrSnS(1-2CPUupto64cores)
RH-OCP-B-P3S	OpenShiftContainerPlatform(BM)、プレミアム 3 年 SnS 要求 (1-2CPU-64core)
RH-OCP-B-P3Y	OpenShiftContainerPlatform(BM),Prem3YsnS(1-2CPUupto64cores)
RH-OPP-B-P1S	OpenShift Platform Plus (BM)、プレミアム 1 年 SnS が必要 (1 ~ 2 CPU-64 コア)
RH-OPP-B-P1Y	OpenShift Platform Plus (BM)、プレミアム 3 年 SnS (1 ~ 2 CPU-64 コア)
RH-OPP-B-P3S	OpenShift Platform Plus (BM)、プレミアム 3 年 SnS が必要 (1 ~ 2 CPU-64 コア)
RH-OPP-B-P3Y	OpenShift Platform Plus(BM)、プレミアム 3 年 SnS (1 ~ 2CPU 最大 64 コア)
RH-OPPDF-B-P1S	OPP および ODF Adv (BM)、プレミアム 1 年 SnS が必要 (1 ~ 2CPU 最大 64 コア)
RH-OPPDF-B-P1Y	OPP および ODF Adv (BM)、プレミアム 1 年 SnS (1 ~ 2CPU 最大 64 コア)
RH-OPPDF-B-P3S	OPP および ODF Adv (BM)、プレミアム 3 年 SnS が必要 (1 ~ 2CPU 最大 64 コア)
RH-OPPDF-B-P3Y	OPP および ODF Adv (BM)、プレミアム 3 年 SnS (1 ~ 2CPU 最大 64 コア)
RH-ACM B-P1S	AdvancedClusterMgmt for OKE (BM)、プレミアム 1 年 SnS が必要 (1-2CPU-64 コア)
RH-ACM-B-P1Y	AdvancedClusterMgmt for OKE (BM)、プレミアム 1 年 SnS (1 ~ 2 CPU 最大 64 コア)
RH-ACM B-P3S	AdvancedClusterMgmt for OKE (BM)、プレミアム 3 年 SnS が必要 (1-2CPU-64 コア)
RH-ACM-B-P3Y	AdvancedClusterMgmt for OKE (BM)、プレミアム 3 年 SnS (1 ~ 2 CPU 最大 64 コア)
RH-OAI-B-P1S	OpenShift AI (BM)、プレミアム 1 年 SnS が必要 (1 ~ 2 CPU、最大 64 コア)

表 24 サードパーティ ソフトウェア - RedHat

製品 ID (PID)	PID の説明
RH-OAI-B-P1Y	OpenShift AI (BM)、Prem 1 年 SnS (1 ~ 2 CPU、最大 64 コア)
RH-OAI-B-P3S	OpenShift AI (BM)、プレミアム 3 年 SnS が必要 (1 ~ 2 CPU、最大 64 コア)
RH-OAI-B-P3Y	OpenShift AI (BM)、Prem 3 年 SnS (1 ~ 2 CPU、最大 64 コア)
RH-OCP-V-P1S	OpenShift コンテナ プラットフォーム、プレミアム 1 年 SnS が必要 (2 コアまたは 4 vCPU)
RH-OCP-V-P1Y	OpenShift コンテナ プラットフォーム、プレミアム 1 年 SnS(2 cores or 4vCPUs)
RH-OCP-V-P3S	OpenShift コンテナ プラットフォーム、プレミアム 3 年 SnS が必要 (2 コアまたは 4 vCPU)
RH-OCP-V-P3Y	OpenShift コンテナ プラットフォーム、プレミアム 3 年 SnS(2cores or 4vCPUs)
RH-OPP-V-P1S	OpenShift プラットフォーム Plus、Prem 1 年 SnS が必要 (2 コアまたは 4 vCPU)
RH-OPP-V-P1Y	OpenShift プラットフォーム Plus、Prem 1 年 SnS (2 コアまたは 4vCPU)
RH-OPP-V-P3S	OpenShift プラットフォーム Plus、プレミアム 3 年 SnS が必要 (2 コアまたは 4 vCPU)
RH-OPP-V-P3Y	OpenShift Platform Plus、プレミアム 3 年 SnS (2 コアまたは 4vCPU)
RH-OPPDF-V-P1S	OpenShiftPlatformPlus および ODFAdv、プレミアム 1 年 SnS が必要 (2 コアまたは 4vCPU)
RH-OPPDF-V-P1Y	OpenShiftPlatformPlus および ODFAdv、プレミアム 1 年 SnS (2 コアまたは 4vCPU)
RH-OPPDF-V-P3S	OpenShiftPlatformPlus および ODFAdv、プレミアム 3 年 SnS が必要 (2 コアまたは 4vCPU)
RH-OPPDF-V-P3Y	OpenShiftPlatformPlus および ODFAdv、プレミアム 3 年 SnS (2 コアまたは 4vCPU)
RH-OAI-V-P1S	OpenShift AI、プレミアム 1 年 SnS が必要 (2 コアまたは 4vCPU)
RH-OAI-V-P1Y	OpenShift AI、プレミアム 1 年 SnS (2 コアまたは 4vCPU)
RH-OAI-V-P3S	OpenShift AI、プレミアム 3 年 SnS が必要 (2 コアまたは 4vCPU)
RH-OAI-V-P3Y	OpenShift AI、プレミアム 3 年 SnS (2 コアまたは 4vCPU)
Red Hat Ansible	
RH-AAP-1UCS-P1S	Ansible 自動化プラットフォーム、プレミアム 1 年 SnS が必要 (1 つの UCS サーバ)
RH-AAP-1UCS-P1Y	Ansible 自動化プラットフォーム、プレミアム 1 年 SnS (1 つの UCS サーバ)
RH-AAP-1UCS-P3S	Ansible 自動化プラットフォーム、プレミアム 3 年 SnS が必要 (1 つの UCS サーバ)
RH-AAP-1UCS-P3Y	Ansible 自動化プラットフォーム、プレミアム 3 年 SnS (1 つの UCS サーバ)
RH-AAP-100EP-P1S	Ansible 自動化プラットフォーム、プレミアム 1 年 SnS が必要 (100 エンドポイント)

表 24 サードパーティ ソフトウェア - RedHat

製品 ID (PID)	PID の説明
RH-AAP-100EP-P1Y	Ansible 自動化プラットフォーム、プレミアム 1 年 SNS (100 エンドポイント)
RH-AAP-100EP-P3S	Ansible 自動化プラットフォーム、プレミアム 3 年 SnS が必要 (100 エンドポイント)
RH-AAP-100EP-P3Y	Ansible 自動化プラットフォーム、プレミアム 3 年 SnS (100 エンドポイント)

ステップ 18 CISCO INTERSIGHT

Cisco Intersight™ は、Software as a Service (SaaS) ハイブリッドクラウド運用プラットフォームであり、従来型およびクラウドネイティブのアプリケーションおよびインフラストラクチャ向けにインテリジェントな自動化、可観測性、最適化を実現します。

製品 ID (PID)	説明
DC-MGT-SAAS	Cisco Intersight SaaS

必要に応じて Cisco Intersight サブスクリプション オプションを選択します [表 25](#)。

表 25 Cisco Intersight

製品 ID (PID)	PID の説明
Cisco Intersight 2.0 Infrastructure Services	
DC-MGT-IS-SAAS-ES ¹	Infrastructure Services SaaS/CVA - Essentials
DC-MGT-IS-SAAS-AD ¹	Infrastructure Services SaaS/CVA - Advantage
DC-MGT-IS-PVAPP-ES ¹	Infrastructure Services PVA - Essentials
DC-MGT-IS-PVAPP-AD ¹	Infrastructure Services PVA - Advantage
アドオン	
DC-MGT-IS-UCSD	UCS Director - 1 サーバー ライセンス (ネットワーク、ストレージを含む)
Cisco Intersight Workload Optimizer (IWO) - SaaS	
VM インスタンス	
DC-MGT-WO-SAAS-ES ¹	Cisco Intersight Workload Optimizer SaaS - Essentials
DC-MGT-WO-SAAS-AD ¹	Cisco Intersight Workload Optimizer SaaS - Advantage
DC-MGT-WO-SAAS-PR ¹	Cisco Intersight Workload Optimizer SaaS - Premier
VDI インスタンス	
DC-MGT-WOD-SAAS-ES ¹	Cisco Intersight Workload Optimizer SaaS VDI - Essentials
DC-MGT-WOD-SAAS-AD ¹	Cisco Intersight Workload Optimizer SaaS VDI - Advantage
DC-MGT-WOD-SAAS-PR ¹	Cisco Intersight Workload Optimizer SaaS VDI - Premier

注:

1. スマート アカウント (SA) が必要です

必要に応じて Cisco Intersight サポート オプションを選択します [表 26](#)。

表 26 Cisco Intersight サポート

製品 ID (PID)	PID の説明
Cisco Intersight サポート	
SVS-SSTCS-DCMGMT ¹	DC 管理向けソリューション サポート
SVS-L1DCS-INTER ¹	INTERSIGHT 用 CXL1
SVS-L2DCS-INTER ¹	インターサイト用 CXL2
SVS-DCM-SUPT-BAS	DCM 向け基本サポート

注:

1. スマート アカウント (SA) が必要です



注: すべてのサーバーに Intersight ライセンスが必要です。

参考資料

PCIe ポートの割り当て

■ 第 5 世代 x2 各ドライブ

スロット	CPU1	CPU2
ライザー 1A	スロット 1: 第 5 世代 x8 スロット 2: 第 5 世代 x16 スロット 3: 第 5 世代 x8	
ライザー 1C	スロット 1: 第 5 世代 x16 スロット 2: 第 5 世代 x16	
ライザー 1D	第 5 世代 x4 各ドライブ	
ライザー 2A		スロット 4: 第 5 世代 x8 スロット 5: 第 5 世代 x16 スロット 6: 第 5 世代 x8
ライザー 2C		スロット 4: 第 5 世代 x16 スロット 5: 第 5 世代 x16
ライザー 3A		スロット 7: 第 5 世代 x8 スロット 8: 第 5 世代 x8
ライザー 3C		スロット 7: 第 5 世代 x16
ライザー 3D		第 5 世代 x4 各ドライブ
mLOM / OCP	第 4 世代 x16	
E3.S NVMe スロット 1 ~ 16		各第 4 世代 x2
E3.S NVMe スロット 17 ~ 32	各第 5 世代 x2	
M.2 ブート RAID	第 3 世代 x2	

■ 第 5 世代 x4 各ドライブ



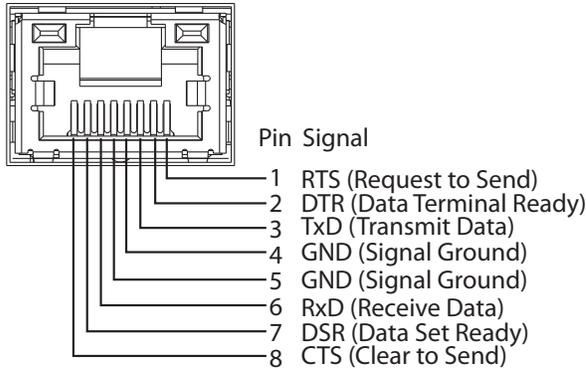
注：

- x4 構成では、ライザー 1D および 3D は 16 台未満の前面ドライブでのみサポートされます
- x4 構成では、16 台を超える前面ドライブにライザー 2E が必要です
- x4 構成では、24 台を超える前面ドライブにライザー 1E および 2E が必要です

スロット	CPU1	CPU2
ライザー 1A	スロット 1：第 5 世代 x8 スロット 2：第 5 世代 x16 スロット 3：第 5 世代 x8	
ライザー 1C	スロット 1：第 5 世代 x16 スロット 2：第 5 世代 x16	
ライザー 1D	第 5 世代 x4 各ドライブ	
ライザー 1E	E3.S スロット 25 ~ 32 をサポートするためのリタイマー用の 2x MCI0 第 5 世代 x16	
ライザー 2A		スロット 4：第 5 世代 x8 スロット 5：第 5 世代 x16 スロット 6：第 5 世代 x8
ライザー 2C		スロット 4：第 5 世代 x16 スロット 5：第 5 世代 x16
ライザー 2E		E3.S スロット 1 ~ 8 をサポートするためのリタイマー用の 2x MCI0 第 5 世代 x16
ライザー 3A		スロット 7：第 5 世代 x8 スロット 8：第 5 世代 x8
ライザー 3C		スロット 7：第 5 世代 x16
ライザー 3D		第 5 世代 x4 各ドライブ
mLOM / OCP	第 4 世代 x16	
E3.S NVMe スロット 1 ~ 8		各第 5 世代 x4
E3.S NVMe スロット 9 ~ 16		各第 5 世代 x4
E3.S NVMe スロット 17 ~ 24	各第 5 世代 x4	
E3.S NVMe スロット 25 ~ 32	各第 5 世代 x4	
M.2 ブート RAID	第 3 世代 x2	

シリアルポートの詳細

図5 シリアルポート (RJ-45 のメス コネクタ) のピン割り当て
Serial Port (RJ-45 Female Connector)



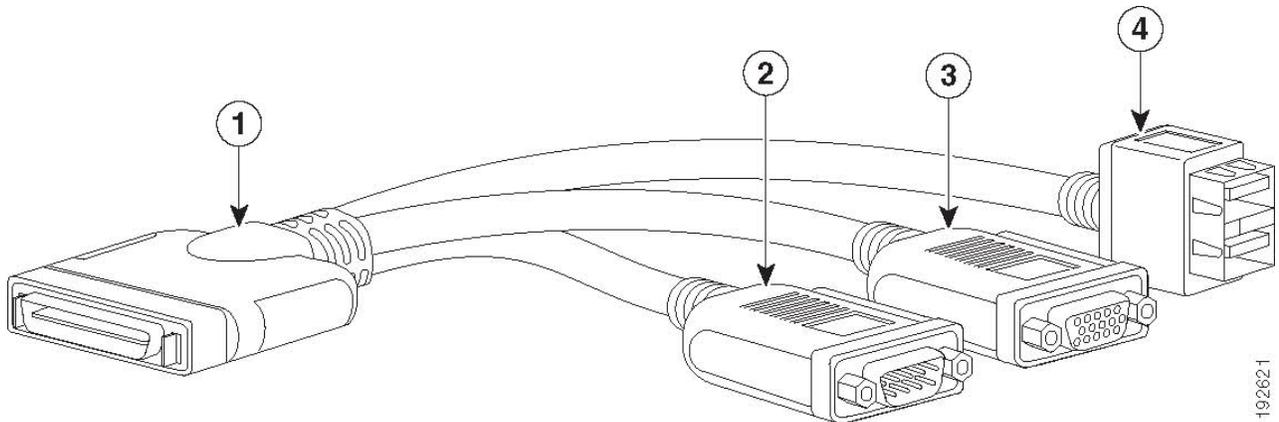
KVM ケーブル

KVM ケーブルはサーバーへの接続用のケーブルで、DB9 シリアルコネクタ、モニター用の VGA コネクタ、キーボードおよびマウス用のデュアル USB ポートが付いています。このケーブルを使用すると、サーバで実行されているオペレーティング システムと BIOS に直接接続できます。

表 27 KVM ケーブル

製品 ID (PID)	PID の説明
N20-BKVM	UCS サーバ コンソール ポート用の KVM ケーブル

図 6 KVM ケーブル



1	コネクタ (サーバの前面パネルに接続)	3	モニター用の VGA コネクタ
2	DB-9 シリアル コネクタ	4	マウスおよびキーボード用の 2 ポート USB コネクタ

技術仕様

寸法と重量

表 28 寸法と重量

パラメータ	値
高さ	8.7 cm (3.42 インチ)
幅 (スラム ラッチを含む)	42.9 cm (16.9 インチ)
奥行き	76.2 cm (30 インチ)
重量	
0*E3.S HDD、0*CPU (HS なし)、0*DIMM、1*2300W PSU、mLOM、ライザー ケージ 1 (PCIe なし)、ライザー ケージ 2 (PCIe なし)、ライザー ケージ 3 (PCIe なし)	19.82 kg = 43.69 lb
0*E3.S HDD、0*CPU (HS なし)、0*DIMM、1*2300W PSU、mLOM、ライザー ケージ 1 (PCIe なし)、ライザー ケージ 2 (PCIe なし)、ライザー ケージ 3 (PCIe を含まない)、 レールキット	23.58 kg = 51.99 lb
1*E3.S HDD、1*CPU (HS 付き)、1*DIMM、1*2300W PSU、mLOM、ライザー ケージ 1 (PCIe なし)、ライザー ケージ 2 (PCIe なし)、ライザー ケージ 3 (PCIe なし)	20.50 kg = 45.19 lb
1*E3.S HDD、1*CPU (HS 付き)、1*DIMM、1*2300W PSU、mLOM、ライザー ケージ 1 (PCIe なし)、ライザー ケージ 2 (PCIe なし)、ライザー ケージ 3 (PCIe なし)、 レールキット	24.26 kg = 53.48 lb
32*E3.S HDD、2*CPU (HS 付き)、32*DIMM、2*2300W PSU、mLOM、ライザー ケージ 1 (PCIe なし)、ライザー ケージ 2 (PCIe なし)、ライザー ケージ 3 (PCIe なし)	26.47 kg = 58.36 lb
32*E3.S HDD、2*CPU (HS 付き)、32*DIMM、2*2300W PSU、mLOM、ライザー ケージ 1 (PCIe なし)、ライザー ケージ 2 (PCIe なし)、ライザー ケージ 3 (PCIe なし)、 レールキット	30.23 kg = 66.65 lb

電源仕様

サーバには、以下の電源ユニットを使用できます。

- 1050W DC 電源（表 29 を参照）
- 1200 W (AC) 電源装置（表 30 を参照）
- 1600 W (AC) 電源ユニット（表 31 を参照）
- 2300 W (AC) 電源ユニット（表 32 を参照）

表 29 1050 W (DC) 電源装置の仕様

パラメータ	仕様
入力コネクタ	Molex 42820
入力電圧範囲 (V rms)	-48
最大許容入力電圧範囲 (V rms)	-40 ~ -72
周波数範囲 (Hz)	該当なし
最大許容周波数範囲 (Hz)	該当なし
最大定格出力 (W)	1050
最大定格スタンバイ出力 (W)	36
公称入力電圧 (V rms)	-48
公称入力電流 (A rms)	24
公称入力電圧の最大入力 (W)	1154
公称入力電圧の最大入力 (VA)	1154
最小定格効率 (%) ¹	91
最小定格力率 ¹	該当なし
最大突入電流 (A ピーク)	15
最大突入電流 (ms)	0.2
最小ライドスルー時間 (ms) ²	5

注：

1. これは、80 Plus Platinum 認証を得るのに必要な最小定格です。認定値については <http://www.80plus.org/> [英語] で公開されているテストレポートを参照してください。
2. 入力電圧のドロップアウト時、時間出力電圧は 100% 負荷の状態規制の範囲内に留まります。

表 30 1200 W (AC) 電源ユニットの仕様

パラメータ	仕様			
入力コネクタ	IEC320 C14			
入力電圧範囲 (Vrms)	100 ~ 240			
最大許容入力電圧範囲 (Vrms)	90 ~ 264			
周波数範囲 (Hz)	50 ~ 60			
最大許容周波数範囲 (Hz)	47 ~ 63			
最大定格出力 (W) ¹	1100	1200		
最大定格スタンバイ出力 (W)	48			
公称入力電圧 (Vrms)	100	120	208	230
公称入力電流 (Arms)	12.97	10.62	6.47	5.84
公称入力電圧の最大入力 (W)	1300	1264	1343	1340
公称入力電圧の最大入力 (VA)	1300	1266	1345	1342
最小定格効率 (%) ²	90	90	91	91
最小定格力率 ²	0.97	0.97	0.97	0.97
最大突入電流 (A ピーク)	20			
最大突入電流 (ms)	0.2			
最小ライドスルー時間 (ms) ³	12			

注:

- ローライン入力電圧 (100 ~ 127 V) で動作時の最大定格出力は 1100 W に制限されます
- これは、80 Plus Titanium 認証を得るのに必要な最小定格です。認定値については <http://www.80plus.org/> [英語] で公開されているテストレポートを参照してください。
- 入力電圧のドロップアウト時、時間出力電圧は 100% 負荷の状態規制の範囲内に留まります

表 31 1600 W (AC) 電源ユニットの仕様

パラメータ	仕様			
入力コネクタ	IEC320 C14			
入力電圧範囲 (V rms)	200 ~ 240			
最大許容入力電圧範囲 (V rms)	180 ~ 264			
周波数範囲 (Hz)	50 ~ 60			
最大許容周波数範囲 (Hz)	47 ~ 63			
最大定格出力 (W)	1600			
最大定格スタンバイ出力 (W)	36			
公称入力電圧 (V rms)	100	120	208	230
公称入力電流 (A rms)	該当なし	該当なし	8.8	7.9
公称入力電圧の最大入力 (W)	該当なし	該当なし	1778	1758
公称入力電圧の最大入力 (VA)	該当なし	該当なし	1833	1813
最小定格効率 (%) ¹	該当なし	該当なし	90	91
最小定格力率 ²	該当なし	該当なし	0.97	0.97
最大突入電流 (A ピーク)	30			
最大突入電流 (ms)	0.2			
最小ライドスルー時間 (ms) ²	12			

注:

- これは、80 Plus Platinum 認証を得るのに必要な最小定格です。認定値については <http://www.80plus.org/> [英語] で公開されているテストレポートを参照してください。
- 入力電圧のドロップアウト時、時間出力電圧は 100% 負荷の状態で規制の範囲内に留まります

表 32 2300 W (AC) 電源ユニットの仕様

パラメータ	仕様			
入力コネクタ	IEC320 C20			
入力電圧範囲 (Vrms)	100 ~ 240			
最大許容入力電圧範囲 (Vrms)	90 ~ 264			
周波数範囲 (Hz)	50 ~ 60			
最大許容周波数範囲 (Hz)	47 ~ 63			
最大定格出力 (W) ¹	2300			
最大定格スタンバイ出力 (W)	36			
公称入力電圧 (Vrms)	100	120	208	230
公称入力電流 (Arms)	13	11	12	10.8
公称入力電圧の最大入力 (W)	1338	1330	2490	2480
公称入力電圧の最大入力 (VA)	1351	1343	2515	2505
最小定格効率 (%) ²	92	92	93	93
最小定格力率 ²	0.99	0.99	0.97	0.97
最大突入電流 (A ピーク)	30			
最大突入電流 (ms)	0.2			
最小ライドスルー時間 (ms) ³	12			

注:

- ローライン入力電圧 (100 ~ 127 V) で動作時の最大定格出力は 1200 W に制限されます。
- これは、80 Plus Titanium 認証を得るのに必要な最小定格です。認定値については <http://www.80plus.org/> [英語] で公開されているテストレポートを参照してください。
- 入力電圧のドロップアウト時、時間出力電圧は 100% 負荷の状態規制の範囲内に留まります



注: 構成固有の電力仕様については、<http://ucspowercalc.cisco.com> にある Cisco UCS Power Calculator を使用してください。

コンプライアンス要件

C シリーズ サーバの規制準拠要件を [表 33](#) に示します。

表 33 UCS C シリーズの規制準拠要件

パラメータ	説明
適合規格	本製品は、指令 2014/30/EU および 2014/35/EU による CE マーキングに準拠しています。
安全性	UL 60950-1/62368-1 CAN/CSA-C22.2 No. 60950-1/62368-1 IEC/EN 60950-1/62368-1 AS/NZS 62368.1 GB 4943.1-2022 CNS 15598-1:2020
EMC : エミッション	47CFR Part 15 (CFR 47) クラス A AS/NZS CISPR 32、クラス A CISPR32 クラス A EN55032 クラス A ICES003 クラス A VCCI-CISPR32 クラス A EN61000-3-2 EN61000-3-3 KS C 9832 クラス A EN 300386 クラス A
EMC : イミュニティ	EN55035 EN55024 CISPR24/35 EN300386 KS C 9835 IEC/EN61000-6-1

米国本社

Cisco Systems, Inc.
カリフォルニア州サンノゼ

アジア太平洋本社

Cisco Systems (USA), Pte. Ltd.
シンガポール

ヨーロッパ本社

Cisco Systems International BV
Amsterdam, The Netherlands

2023 年 11 月発行

© 2023 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.

Cisco および Cisco ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。シスコの商標の一覧については、www.cisco.com/ja/go/trademarks をご覧ください。記載されているサードパーティの商標は、それぞれの所有者に帰属します。「パートナー」または「partner」という言葉が使用されていても、シスコと他社の間にパートナーシップ関係が存在することを意味するものではありません。1175152207 10/23

